

「安心▷誇り▷挑戦 ひろしまビジョン」
これまでの主な取組と成果
(速報版)

令和6年7月
広島県

目 次

子供・子育て	1
教育	5
健康	10
医療・介護	15
地域共生社会	20
防災・減災	23
治安・暮らしの安全	27
働き方改革・多様な主体の活躍	32
産業イノベーション	36
農林水産業	44
観光	49
スポーツ・文化	53
平和	57
持続可能なまちづくり	59
中山間地域	63
交流・連携基盤	67
環境	69

子供・子育て

目指す姿（10年後）

- 全ての家庭を妊娠期から子育て期まで切れ目なく見守り、支援するネウボラの拠点が、全市町に設置され、子育て家庭に関わる全ての医療機関、保育所・幼稚園、地域子育て支援拠点、学校等と連携して子供たちを多面的・継続的に見守ることにより、必要な支援が届けられています。
- 全市町において、保育を必要とする子供が保育所、認定こども園等にいつでも入所することができ、質の高い教育・保育が実践されています。
- 地域の子育て支援者・団体等による親子の交流活動が根付き、親子が安心して過ごせる場を提供するとともに、企業・団体等による子育てにやさしいサービスが社会に定着し、子育て家庭が子連れで外出しやすい環境が整っています。
- 子供への体罰を用いないしつけや子育ての方法が浸透するとともに、こども家庭センターの専門性の強化や市町による支援機能の強化によって、児童虐待の未然防止が図られ、重症化する前にリスクが減少しています。
- 様々な事情により家族と暮らすことができない子供やひとり親家庭の子供など、社会的支援を必要とする子供たちが、必要な支援や配慮を受けながら、安心して生活することができ、自立につながっています。

ビジョン指標	当初値	現状値	目標値 (R7)	目標値 (R12)
安心して妊娠、出産、子育てができ と思う者の割合	80.0% (R1)	79.6% (R5)	86.0%	91.0%

主な取組

● 妊娠期からの切れ目ない見守り・支援の充実

➢ 「ひろしま版ネウボラ」の全県展開に向けた取組

H29～福山市、尾道市、海田町

H30～三次市、北広島町、府中町

R3～呉市、竹原市、府中市、庄原市、熊野町、
世羅町、神石高原町

R4～三原市、廿日市市、安芸高田市、安芸太田町

➢ 子供の予防的支援構築事業

モデル市町において、**AI予測から支援までの実証試験**を開始[R元～府中町、R2～府中市、R3～海田町、三次市]

● 子供の居場所の充実

➢ 保育所を探す保護者の相談窓口

保育コンシェルジュの配置[H25～]

➢ 保育士不足の解消に向けた

保育士人材バンクの運営[H24.7～]

求職登録数 **3,320** 人、就職者数 **2,111** 人

[H24.7～R6.3実績]

● 子供と子育てにやさしい環境整備

➢ 子育てサービス登録店舗数：**6,757** 店舗

➢ 地域子育て支援拠点数：**176** か所

➢ オンラインおしゃべり広場実施件数：**1,482** 件

参加人数：延べ **4,626** 人

➢ 助産師オンライン相談人数：延べ **229** 人

● 児童虐待防止対策の充実

➢ 専門スタッフ(弁護士、警察官 OB 等)活用 [H25～]

➢ 市町の相談窓口である「**子ども家庭総合支援拠点**」の設置促進：22 市町設置 [R5 年度末]

➢ 東部こども家庭センター一時保護所の増改築竣工(供用開始) [R5.7～]

県こども家庭センターの2支所設置に係る実施設計 [R5.8～R6.3]

➢ **配偶者暴力相談支援センター**の市町設置に向けた取組

[H21～広島市、R2～安芸太田町、R3～東広島市]

● 社会的養育の充実・強化

➢ 里親支援業務(フォスターリング業務)の包括的な外部委託[R5.4～]

➢ 退所児童等アフターケア事業所による支援[H28.2～]

➢ 一時保護所や児童自立支援施設での**子供の権利擁護事業**の実施[R4.8～]

● ひとり親家庭の自立支援の推進

➢ **ひとり親家庭サポートセンター**における就業及び養育費専門相談員による相談支援や弁護士無料相談等の実施 [H15.4～]

【参考】

● 妊娠期からの切れ目ない見守り・支援の充実

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
ひろしま版ネウボラの基本型を実施している市町数	目標	13 市町	16 市町	17 市町	18 市町	18 市町
	実績	13 市町	17 市町	17 市町		
	達成状況	達成	達成	達成		
子供たちに関する様々なリスクを把握し予防的支援を行っている市町数	目標	2 市町	3 市町	4 市町	4 市町	4 市町
	実績	2 市町	2 市町	4 市町		
	達成状況	達成	未達成	達成		

● 子供の居場所の充実

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
保育所の待機児童数(4/1 時点)	目標	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	実績	14 人 (R3.4 時点)	8 人 (R4.4 時点)	3 人 (R5.4 時点)	0 人 (R6.4 時点)	
	達成状況	未達成	未達成	未達成	達成	
就業保育士数	目標	14,835 人	14,804 人	14,650 人	14,481 人	14,324 人
	実績	14,498 人	14,987 人	【R7.3 判明】		
	達成状況	未達成	達成	【R7.3 判明】		

● 子供と子育てにやさしい環境整備

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
地域の中で、親子が落ち着いた気持ちで過ごせる場や、信頼できる人がいると感じる割合	目標	70.2%	71.4%	72.6%	73.8%	75.0%
	実績	78.0%	71.5%	76.3%		
	達成状況	達成	達成	達成		

● 児童虐待防止対策の充実

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
児童虐待により死亡した児童数	目標	0人	0人	0人	0人	0人
	実績	0人	0人	0人		
	達成状況	達成	達成	達成		
子ども家庭総合支援拠点の設置市町数	目標	12市町	23市町	23市町	23市町	23市町
	実績	16市町	22市町	22市町		
	達成状況	達成	未達成	未達成		
若年層における交際相手からの暴力の認識率(精神的暴力)	目標	67.5%	68.5%	70.0%	72.0%	75.0%
	実績	58.9%	59.6%	63.4%		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		
配偶者暴力相談支援センターの設置市町数	目標	3市町	6市町	10市町	14市町	23市町
	実績	3市町	3市町	3市町		
	達成状況	達成	未達成	未達成		

● 社会的養育の充実・強化

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
要保護児童の里親・ファミリーホームへの委託率	目標	23.4%	25.8%	28.2%	30.7%	33.1%
	実績	19.2%	19.5%	20.1%		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		

● ひとり親家庭の自立支援の推進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
母子家庭等就業・自立支援センターにおける養育費・面会交流取り決め相談の解決件数	目標	70件	80件	90件	100件	110件
	実績	83件	63件	90件		
	達成状況	達成	未達成	達成		

教育

目指す姿（10年後）

- 子供が育つ環境にかかわらず、県内全ての乳幼児に対し、「遊びは学び」という乳幼児期の教育・保育の基本的な考え方が幼稚園・保育所・認定こども園等で共通認識され、一人一人の子供が興味・関心に基づいてやりたいことを自由に選択できるような環境の中で、子供たちには、生涯にわたって主体的に学び続けるための基盤が培われています。
- これまでの「知識ベースの学び」に加え、「コンピテンシーの育成を目指した主体的な学びを促す教育活動」を積極的に推進する「学びの変革」が定着し、全ての子供たちに、これからの社会で活躍するために必要な資質・能力が着実に身に付いています。
- 家庭の経済的事情や障害の有無等にかかわらず、子供たち一人一人が生涯にわたって自己の能力と可能性を最大限に高め、多様な個性・能力を更に伸ばし生かしていく教育が実現しています。
- 各学校段階において、インターネットやデジタル機器・技術に関する知識や利活用する能力等が育成されるなど、日本で最高レベルのデジタルリテラシーを身に付けることのできる教育が実現しています。
- 県内に多彩な分野の高等教育機関が充実し、それぞれの大学が持つ強みや特色を生かしつつ、各大学の連携・協力のもと、これからの社会で求められる普遍的で汎用性の高い知識・スキルを学び、身に付けることができる、魅力ある高等教育環境が構築され、県内外から多様な人々が集まっています。

ビジョン指標	当初値	現状値	目標値 (R7)	目標値 (R12)
「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プランに掲げる5つの力が育まれている年長児の割合	73.2% (R1)	82.2% (R5)	80%	80%
「主体的な学び」が定着している児童生徒の割合	小:71.1%(R1) 中:64.6%(R1) 高:64.3%(R1)	小:72.9%(R5) 中:65.9%(R5) 高:68.8%(R5)	小:77% 中:76% 高:72%	小:80% 中:80% 高:80%
全国学力・学習状況調査における正答率40%未満の児童生徒の割合	小:13.9% 中:18.8% (R1)	小:13.8% 中:22.2% (R5)	小:11.0% 中:15.5%	10%以下
「児童生徒のデジタル活用を指導する能力」の全国順位	小:18位 (74.6%、H30) 中:23位 (66.1%、H30) 高:40位 (65.2%、H30)	小:22位 (82.0%、R4) 中:30位 (77.2%、R4) 高:12位 (86.2%、R4)	全校種 80%以上	いずれも 全国3位以内
大学等進学時における転出超過数	1,187人 (R1)	1,689人 (R5)	620人	0人

主な取組

● 学びの変革

➤ 課題発見・解決学習の推進 [H27～]

「主体的な学び」を促進するため、総合的な学習の時間をはじめ、各教科等の学習において、「課題発見・解決学習」を推進

➤ 異文化間協働活動の推進 [H27～]

実社会の課題解決に向けて教科横断的な学びを実践する **STEAM 型カリキュラム**の推進[R4～]

➤ 「今後の県立高等学校の在り方に係る基本計画(第2期)」の策定 [R6.3]

● 学びのセーフティネットの構築

家庭の経済的事情等にかかわらず、全ての子供の能力と可能性を最大限高められる教育の実現を目指して、**小学校低学年からの学力向上対策や不登校等児童生徒への支援を強化** [H30～]

➤ 「個別最適な学び」の推進 [H27～]

対面とオンラインの両面から社会とつながる場としての **SCHOOL“S”**の開設[R4～]

● 乳幼児期の教育・保育の充実

➤ 「遊び 学び 育つひろしまっ子！」**推進プラン(第2期)**の策定[R4.3]

➤ **園・所等に対する本の貸出を実施** [R4～]

➤ 園・所等における子供の育ちや学びを客観的に見取り、教育・保育の改善・充実に生かす **育みシート・指標(ルーブリック)**の開発[R5]

● 高等教育の機能強化

➤ 叡啓大学の着実な運営 [R3～]

➤ 県内外の企業や自治体、国際機関等との恒常的な連携拠点「**叡啓大学実践教育プラットフォーム協議会**」の運営[R3～]

➤ 県立広島大学の学部・学科等再編の着実な推進[R2.4～]

➤ 県立広島大学大学院総合学術研究科保健福祉学専攻博士課程後期の開設[R4.4]

● 更なる教育環境の充実

➤ 国の「GIGA スクール」構想を踏まえ、デジタル機器を活用した効果的な教育を実現するため、県立学校における **高速大容量のネットワーク環境**の整備[R3.8]

➤ 地理的な条件や学校規模に捉われないこと、地域を越えた相互交流や多様な学びの選択肢を提供できるよう、**遠隔教育システム**の導入[R3.9]

➤ 情報活用能力や課題発見・解決力等を有した人材の育成を目指し、県立商業高等学校4校)において、商業の単一学科「**情報ビジネス科**」に学科改編[R4.4]

➤ **医療的ケア児を対象とした通学支援**の実施 [R5～]

【参考】

● 乳幼児教育・保育の充実

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
自己評価を実施している園・所の割合	目標	86%	90%	94%	100%	100%
	実績	91.1%	90.7%	97.3%		
	達成状況	達成	達成	達成		
「遊びの中に学びがある」ことについて、理解している保護者の割合	目標	87%	88%	89%	90%	91%
	実績	83%	97.9%	98.0%		
	達成状況	達成	達成	達成		

● 学びの変革の推進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
8割以上の教員が主体的な学びを実践している学校の割合	目標	小:70.0% 中:68.0% 高:65.0%	小:85.0% 中:83.0% 高:80.0%	小:100% 中:100% 高:100%	小:100% 中:100% 高:100%	小:100% 中:100% 高:100%
	実績	小:45.5% 中:38.2% 高:46.4%	小:98.2% 中:94.4% 高:94.8%	小:97.9% 中:95.4% 高:96.8%		
	達成状況	未達成	達成	未達成		
カリキュラム・マネジメントが組織的に実践できている高等学校の割合	目標	97%	98%	100%	100%	100%
	実績	95.3%	94.6%	96.1%		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		
課題発見・解決学習に取り組んでいる学校の割合	目標	小:100% 中:100%	小:100% 中:100%	小:100% 中:100%	小:100% 中:100%	小:100% 中:100%
	実績	小:94.7% 中:93.4%	小:97.1% 中:94.6%	小:96.9% 中:93.3%		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		
外国人との積極的なコミュニケーションが大切だと考える生徒の割合	目標	69.5%	70.8%	72.1%	73.4%	74.7%
	実績	66.2%	71.8%	72.0%		
	達成状況	未達成	達成	未達成		

● 高等教育の充実

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
遠隔講義システムを活用して大学連携に係る取組を実施する大学・短大数	目標	6 大学・短大	14 大学・短大	23 大学・短大	25 大学・短大	25 大学・短大
	実績	11 大学・短大	15 大学・短大	23 大学・短大		
	達成状況	達成	達成	達成		

● 学びのセーフティネットの構築

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
不登校児童生徒への支援の結果、好ましい変化 [※] が見られた児童生徒の割合	目標	52.1%	52.4%	52.7%	53.0%	53.3%
	実績	49.4%	50.3%	【R6.9 判明】		
	達成状況	未達成	未達成	【R6.9 判明】		

※ 好ましい変化が見られた児童生徒とは、支援の結果、登校できるようになった児童生徒のほか、継続した登校には至らないものの、例えば「外に出て友達と交わることができるようになった」などといった、児童生徒の状況変化が見られるようになったものを含む。

● 特別支援教育の充実

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
個別の教育支援計画作成率	目標	幼:98.5% 小:92.5% 中:92.5% 高:98.5%	幼:99.0% 小:95.0% 中:95.0% 高:99.0%	幼:99.5% 小:97.5% 中:97.5% 高:99.5%	幼:100% 小:100% 中:100% 高:100%	幼:100% 小:100% 中:100% 高:100%
	実績	幼:100% 小:98.3% 中:97.4% 高:96.4%	幼:100% 小:99.7% 中:99.6% 高:98.4%	幼:100% 小:100% 中:100% 高:100%		
	達成状況	達成	未達成	達成		

● キャリア教育・職業教育の推進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
新規高等学校卒業生就職率	目標	全国平均以上 (97.9%)	全国平均以上 (98.8%)	全国平均以上 (98.0%)	全国平均以上	
	実績	98.6%	99.3%	99.6%		
	達成状況	達成	達成	達成		
新規高等学校卒業生の3年以内離職率	目標	全国平均以下 (36.9%)	全国平均以下 (35.9%)	全国平均以下 (37.0%)	全国平均以下	
	実績	33.9%	34.8%	35.4%		
	達成状況	達成	達成	達成		

● リカレント教育の充実

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
県内大学・大学院・短大の新規入学生に占める社会人 ^{※1} の割合 ^{※2}	目標	2.0%	2.2%	2.4%	2.6%	2.8%
	実績	1.59%	【R6.8 判明】	【R6.12 判明】		
	達成状況	未達成	【R6.8 判明】	【R6.12 判明】		

※1 文部科学省の大学分科会における取り扱いをもとに、25歳以上を社会人とみなしている。

※2 学校基本調査(文部科学省)

健康

目指す姿（10年後）

- 人生 100 年時代を迎える中、県民一人一人が、それぞれのライフステージに応じて、心身ともに健康で活躍しています。
- そのため、若い時期から生涯を通じた健康の大切さとリスクを意識し、デジタル技術やデータも活用しながら、運動や食事等の生活習慣の改善など、健康を維持する行動が身に付いています。
- 特定健康診査やがん検診の確実な受診行動を取るなど、個々人の健康医療データを活用しながら、適切なタイミングで適切な治療を受ける行動が身に付いています。
- 高齢になっても健康で、一人一人がこれまで培った経験・能力を生かすことができる機会が拡大し、就労や地域貢献など生きがいを持って社会で活躍しています。

ビジョン指標	当初値	現状値	目標値 (R7)	目標値 (R12)
健康寿命の延伸	男性 71.97 年 女性 73.62 年 (H28) (全国平均) 男性 72.14 年 女性 74.79 年	男性 72.71 年 女性 74.59 年 (R1) (全国平均) 男性 72.68 年 女性 75.38 年	全国平均を上回り、 平均寿命の 伸び以上に 延伸	全国平均を上回り、 平均寿命の 伸び以上に 延伸

主な取組

● 健康増進の推進

- **働き盛り世代の健康づくり**の推進[R3~]
データを活用した健康づくりの推進、健康経営実践企業の拡大
- 「**運動・食・集い**」を軸とした介護予防の推進

● 住民主体の「通いの場」の立ち上げ・継続支援

- **ひろしま健康づくり県民運動推進会議**
[H20~]
ひろしまウォーキング Book の利用促進、季節のレシピ作成等

- **禁煙・受動喫煙防止**に向けた条例の制定[H27.3]

● その他

- これまでの取組を踏まえた**分野別計画の改定**
- 「健康ひろしま 21(第3次)」の策定[R6.3]

● がん対策日本一の取組

- 「**Team がん対策ひろしま**」登録
総合的ながん対策に積極的に取り組む企業を登録
登録企業数：**188**社[H26~R5 累計]
- **5大がん医療ネットワーク**の構築[H24]
患者一人ひとりに最適な医療を提供する連携システム
(5大がん：乳、肺、肝、胃、大腸)
- **広島がん高精度放射線治療センター**
の設置[H27.10~]
世界最高水準のノバリス認定を、
東アジアで初めて認定[H29.1]

● こころの健康(自殺対策)の推進

- **ゲートキーパー**の養成[H21~]
(自殺のサインに気付き、専門機関へつなぐことができる人材)
- **SNS 相談窓口**の開設[R 元~]
- **電話(こころの悩み相談)相談窓口**の開設[R4~]

【参考】

● ライフステージに応じた県民の健康づくりの推進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
運動習慣のある人の割合の増加 【20～64歳】	目標	—	—	男性 34.0% 女性 33.0%	—	男性 34%以上 女性 33%以上
	実績	—	—	男性 33.6% 女性 25.7%		
	達成状況	—	—	未達成		
運動習慣のある人の割合の増加 【40～64歳】	目標	男性 26.0% 女性 22.0%	男性 31.0% 女性 28.5%	男性 36.0% 女性 35.0%	男性 36%以上 女性 35%以上	男性 36%以上 女性 35%以上
	実績	【R6.8 判明】	【R7 以降判明】	【R8 以降判明】		
	達成状況	【R6.8 判明】	【R7 以降判明】	【R8 以降判明】		
1日の食塩摂取量の減少	目標	—	—	8g 以下	—	8g 以下
	実績	—	—	【R7 以降判明】		
	達成状況	—	—	【R7 以降判明】		

● 県内企業と連携した「からだところ」の健康づくりの推進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
「健康経営」に 取り組む中小企業数	目標	2,800 社	3,500 社	4,200 社	4,900 社	5,600 社
	実績	3,069 社	4,015 社	4,735 社		
	達成状況	達成	達成	達成		
自殺死亡率 (人口 10 万人対)	目標	14.6 以下	14.2 以下	14.2 以下	14.2 以下	14.2 以下
	実績	17.6	17.3	【R6.10 判明】		
	達成状況	未達成	未達成	【R6.10 判明】		

● がんなどの疾病の早期発見・早期治療の推進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
がん検診受診率 (胃、肺、大腸、子宮、乳)	目標	—	全て 50% 以上	—	—	全て 50% 以上
	実績	—	胃がん 50.4% 肺がん 47.7% 大腸がん 44.0% 子宮頸がん 42.5% 乳がん 42.6%	—		
	達成状況	—	未達成	—		
特定健康診査実施率	目標	62.8%	66.4%	70% 以上	70% 以上	70% 以上
	実績	52.5%	53.6%	【R7.6 判明】		
	達成状況	未達成	未達成	【R7.6 判明】		
メタボリックシンドロームの 該当者及び予備群の 減少率(H20 年比)	目標	19.8% 減少	22.4% 減少	25% 減少	25%以上 減少	25%以上 減少
	実績	11.3% 減少	14.1% 減少	【R7.4 判明】		
	達成状況	未達成	未達成	【R7.4 判明】		
糖尿病性腎症による 新規透析導入患者の 減少率(H27 年比)	目標	5.9% 減少	7.9% 減少	10% 減少	10%以上 減少	10%以上 減少
	実績	7.9% 減少	7.6% 減少	【R7.4 判明】		
	達成状況	達成	未達成	【R7.4 判明】		

● 高齢者が生きがいを持って活躍できる生涯現役社会づくりの推進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
就労的活動支援コーディネーターを配置する 市町数	目標	0 市町	3 市町	6 市町	9 市町	12 市町
	実績	1 市	1 市	1 市		
	達成状況	達成	未達成	未達成		

● 「運動・食・集い」を軸とした介護予防の推進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
要支援 1・2、要介護 1 の 認定を受けた高齢者の 割合	目標	全国平均 以下	全国平均 以下	全国平均 以下	全国平均 以下	全国平均 以下
	実績	10.1% (全国平均 9.2%)	10.1% (全国平均 9.5%)	【R6.11 判明】		
	達成状況	未達成	未達成	【R6.11 判明】		
「通いの場」の設置数、 「通いの場」の参加者数、 高齢者人口に占める 「通いの場」の参加者の 割合	目標	2,700 か所 54,000 人 6.5%	3,450 か所 69,000 人 8.3%	4,250 か所 85,000 人 10.2%	4,500 か所 90,000 人 10.8%	4,750 か所 95,000 人 11.4%
	実績	1,920 か所 38,664 人 4.6%	2,057 か所 41,500 人 5.0%	2,180 か所 41,837 人 5.1%		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		

医療・介護

目指す姿（10年後）

- 地域の医療・介護資源の最適化が進み、デジタル技術やデータの活用等により医療・介護の高度化・効率化が促進されることで、県民が、安心して質の高い医療・介護サービスを受けることができる体制が維持されています。
- 全国トップレベルの高度・専門医療や最先端の医療を提供できる中核的な機能を整備し、県民に高い水準の医療が提供されています。また、こうした高度な医療や様々な症例の集積、医育機関との連携・協働を進め、魅力ある医療現場として若手医師に選ばれることで、新たな医師等の育成・派遣の拠点として、県全域の医療提供体制が確保されています。
- 後期高齢者が増加する中であっても、認知症ケアや医学的管理下での介護、緩和ケアを含めた看取りなど、高齢者が身近な地域で、医療・介護、介護予防、住まい、生活支援等のサービスを包括的に受けることができ、高齢者本人もその家族も、住み慣れた地域で安心して暮らしています。
- 地域の救急医療の体制や機能が維持・確保されるとともに、災害発生時や新興感染症の拡大に対しても、十分な検査・診療体制が確保されるなど、大規模な健康危機管理事案に迅速に対応できる保健・医療の体制が整備されています。また、県民一人一人が、平時から感染防止に留意した具体的な行動をとるなど、県民と行政が一丸となった取組により、安心を実感しています。

ビジョン指標	当初値	現状値	目標値 (R7)	目標値 (R12)
広島都市圏の基幹病院が実施する 先進医療技術件数	13 件 (R1)	15 件 (R5)	18 件	26 件
県内医療に携わる医師数	7,286 人 (H30)	7,525 人 (R4)	7,332 人	7,378 人
医療や介護が必要になっても、安 心して暮らし続けられると思う者の 割合	55.6% (R2)	50.2% (R4)	69 %	82%

主な取組

● 医療介護人材の確保

- **広島県地域医療支援センター**の設置・運営[H23.7～]
 - ・ 医師不足解消に向けた医師のあっせん・確保・配置調整、女性医師支援

● 医師の地域偏在解消

- 奨学金制度等による**地域医療に従事する医師の養成** 283人[H22～R4]

● その他

- これまでの取組を踏まえた**分野別計画の改定**
 - ・「第8次広島県保健医療計画」の策定[R6.3]
 - ・「第9期ひろしま高齢者プラン」の策定[R6.3]

● 医療提供体制の構築

- **ひろしま医療情報ネットワーク**[H25.4～]
 - 医療情報共有化で重複検査等解消
 - 参加施設数 752 施設[R5.2]
- **ドクターヘリの運用**[H25.5～]
 - 出動件数 4,145 件(H25.5～R6.3 累計)

● 地域包括ケアシステムの質の向上

- 市町の取組を広域的、専門的に支援する
 - 広島県地域包括支援センター**の設置[H24～]
 - ・ 広島県地域包括ケア推進センターによる人材育成、市町アドバイザー派遣等
 - ・ 認知症に関する専門医療相談や、鑑別診断等を行う認知症疾病医療センターを二次保健医療圏域ごとに設置

【参考】

● 高度医療機能と地域の医療体制の確保

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
地域の拠点病院を中心とした人材交流・育成に係るネットワークの構築数	目標	2地域	3地域	3地域	4地域	4地域
	実績	2地域	2地域	2地域		
	達成状況	達成	未達成	未達成		
地域医療支援病院の紹介率	目標	76%	77%	78%	79%	80%以上
	実績	77.2%	77.9%	【R6.10 判明】		
	達成状況	達成	達成	【R6.10 判明】		
地域医療支援病院の逆紹介率	目標	106%	107%	108%	109%	110%以上
	実績	116.6%	117.2%	【R6.10 判明】		
	達成状況	達成	達成	【R6.10 判明】		
人口10万人対医療施設従事医師数(全域過疎市町)	目標	—	206.1人以上	—	217.1人以上	—
	実績	—	210.8人	—		
	達成状況	—	達成	—		
オンライン診療料届出医療機関の割合※	目標	10%	13%	17%	21%	25%
	実績	10.4%	—	—	—	—
	達成状況	達成		—		
オンライン服薬指導を行う薬局の割合※	目標	6.0%	7.8%	10%	13%	15%
	実績	17.1%	—	—	—	—
	達成状況	達成	—	—		

※ 令和4年度診療報酬改定により、指標としていたオンライン診療料及びオンライン服薬指導の届け出が廃止されたことから、当該年度以降の実績を得ることができない。

● 地域包括ケアシステムの質の向上

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
要介護3以上の方の在宅サービス(ショートステイ15日以上利用を除く。)利用率	目標	36%	37%	38%	39%	40%
	実績	36.4%	36.0%	【R7.3 判明】		
	達成状況	達成	未達	【R7.3 判明】		
認知症サポーター養成数	目標	288 千人	307 千人	325 千人	344 千人	362 千人
	実績	305 千人	325 千人	349 千人		
	達成状況	達成	達成	達成		

● 福祉・介護人材の確保・定着・育成

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま認証数(累計)	目標	412 法人	546 法人	680 法人	814 法人	950 法人
	実績	288 法人	343 法人	409 法人		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		
介護職員の離職者のうち3年未満職員の割合	目標	63%	59%	56%	53%	50%
	実績	59.3%	57.1%	【R6.8 下旬～R6.9 判明】		
	達成状況	達成	達成	【R6.8 下旬～R6.9 判明】		

● 介護サービス基盤の安定化

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
介護サービス基盤安定化に向け、地域包括ケアにかかる関係者間で検討を開始した市町数(累計)	目標	4 市町	11 市町	23 市町	23 市町	23 市町
	実績	4 市町	15 市町	23 市町		
	達成状況	達成	達成	達成		

● 救急医療体制の確保

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
心肺機能停止患者の1 か月後の生存率	目標	13.0%	13.5%	14.0%	14.5%	15.0%
	実績	12.6%	10.0%	【R6.12 判明】		
	達成状況	未達成	未達成	【R6.12 判明】		

● 災害や新興感染症等の発生時における体制の強化

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
病院における事業継続 計画(BCP)の策定率 (策定が義務付けられ ている災害拠点病院を 除く)	目標	50%	100%	100%	100%	100%
	実績	26.9%	36.3%	58.5%		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		

地域共生社会

目指す姿（10年後）

- 県民は、地域コミュニティへの参画や地域活動への参加の機会を得て、地域とのつながりを強め、多様な主体との協働による見守り合いと支え合いが生まれ、安心して暮らしています。
- 「住民間」、「住民と専門職」、「専門職間」等が連携・協働し、日常生活上の困り事を抱える方々が早期に発見され、相談を漏らさず受け止め、課題の解決につながっています。
- 県民の障害に対する正しい理解が進み、障害特性に応じた総合的な支援が行われることで、障害者とその家族が、地域社会の中で安心して暮らしています。
- 外国人が地域社会の一員として、地域とつながりを深めながら、生活に必要な情報の共有が進むことにより、外国人が困ったときに相談できるなど、孤立することなく安心して生活しています。
- 人権意識や男女共同参画意識を高める啓発を受ける機会が広がり、個々人の性別※1、年齢、障害の有無、民族、国籍などの様々な違いを認め、尊重し合う意識が醸成されています。
- 個々人の違いを尊重し互いに支え合う環境が整うことで、県民が安心して生活するとともに、それぞれが持つ多様性を強みに転換しながら、地域社会で自分らしく活躍しています。

※1 性別には、身体的な男性と女性の区別だけでなく、自分の性別に対する認識である「性自認」（「心の性」とも言われる。）や、恋愛や性愛の対象となる性である「性的指向」などの概念を含む。

ビジョン指標	当初値	現状値	目標値 (R7)	目標値 (R12)
困りごとや悩みに対して地域の方同士での助け合いができている人の割合	48.3% (R1)	55.9% (R4)	70.0%	90.0%

主な取組

● 住民と多様な主体の連携・協働による課題の解決

- 多様な主体による課題の解決[R2~]

住民主体の課題解決活動のモデル実施

5地域[R2~R4]

- 市町の包括的な支援体制の構築[R2~]

地域の支え合いコーディネート機能強化研修

R5年度:20市町・114名(累計296名)

- 「第2期広島県地域福祉支計画」を策定[R6.3]

➢

● 障害者とその家族が安心して生活できる環境整備

- 「**第5次広島県障害者プラン**」に基づき次の取組を重点的に実施

- ・ 障害に関するバイアスの解消に向けた取組
- ・ 基幹相談支援センターや地域生活支援拠点等(システム)の整備

● 外国人が安心して生活できる環境整備

- 外国人同士で情報共有ができる仕組みづくりに向けた**外国人との共生推進事業**[R2~]
- 多言語による**外国人専門相談窓口の運営**[H18~]及び**地域日本語教室の拡充**[R1~]
- 外国人への**情報提供の充実**[R2~]

● 人権施策の推進

- 「広島県人権啓発推進プラン(第5次)」に基づき、様々な人権課題を解決するための取組を実施

・人権啓発イベント「**ヒューマンフェスタ 2023 ひろしま**」の実施

- 人権尊重の理念を普及し理解されるよう、

スポーツチームと連携した啓発事業の開始

[H22~]

- 性的指向・性自認に関する取組として、市町が導入した「**パートナーシップ宣誓制度**」に基づいて、県営住宅への入居など県の行政サービス等に適用

・R5年度までに制度を導入した市町:9市町

● 「わたらしい生き方応援プランひろしま」(広島県男女共同参画基本計画(第5次))の推進

- 性別に関する固定観念を解消するための「**ジェンダー川柳コンテスト**」の実施[R5~]
- わたらしい生き方応援拠点である**エソール広島**の相談事業や研修事業の支援[H1~]

【参考】

● 住民と多様な主体の連携・協働による課題の解決

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
包括的な相談支援体制の構築に着手した市町数	目標	11 市町	15 市町	19 市町	23 市町	23 市町
	実績	13 市町	19 市町	20 市町		
	達成状況	達成	達成	達成		
高齢者、障害者、子供・子育て分野の専門職間のネットワークの構築に着手した圏域数	目標	85 圏域	95 圏域	105 圏域	115 圏域	125 圏域
	実績	84 圏域	92 圏域	【R6.12 判明】		
	達成状況	未達成	未達成	【R6.12 判明】		

● 障害者とその家族が安心して生活できる環境整備

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
障害のある人が困っているときに、手助けをしたことがある人の割合	目標	—	—	70.0%	—	—
	実績	—	—	68.9%		
	達成状況	—	—	未達成		
あいサポーター数 あいサポート企業・団体数	目標	245,000 人 844 団体	247,500 人 872 団体	250,000 人 900 団体	252,500 人 920 団体	255,000 人 940 団体
	実績	241,650 人 799 団体	246,148 人 823 団体	255,261 人 840 団体		
	達成状況	未達成	未達成	一部達成		

● 外国人が安心して生活できる環境整備

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
生活で困っていることがない(困った時に、すぐに相談できるを含む)と答えた外国人の割合	目標	51%	55%	60%	65%	70%
	実績	52.6%	55.9%	71.6%		
	達成状況	達成	達成	達成		

● 多様性を認め、それぞれの違いを尊重し合う環境づくり

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
「広島は、お互いの人権を尊重し合うことができる」と感じる人の割合	目標	33.0%	34.0%	36.0%	38.0%	40.0%
	実績	31.6%	35.0%	32.2%		
	達成状況	未達成	達成	未達成		

防災・減災

目指す姿（10年後）

- 防災施設の整備などのハード対策による事前防災を効率的かつ効果的に進め、災害等による県民生活や経済活動への影響が最小限に抑えられているとともに、AI/IoTなどのデジタル技術を最大限に活用した官民連携によるインフラマネジメントの仕組みが構築され、県民が安全で快適な日常生活を送っています。
- 県民が、災害リスクを正しく認識し、デジタル技術を活用した個別の最適な避難情報を受け取り、複数の避難先を確保し、分散避難を行うなど、自らが適切な避難行動をとることが、当たり前の状態となる避難意識が醸成されています。
- 県内の各自主防災組織において、防災知識を有する担い手の育成が進み、避難情報が発令された時点で避難すべき人に避難の呼びかけが行われ、早めの避難と安否が確認できる仕組みが構築されています。
- 行政が、平時からデジタル技術を活用して避難を具体的にイメージできる情報を発信し、災害時には個々の地域に応じた情報を迅速・的確に取得・共有・発信することによって、県民の避難支援や災害対応が効果的・効率的に行われています。

ビジョン指標	当初値	現状値	目標値 (R7)	目標値 (R12)
避難の準備行動ができている人の割合	13.6% ^{※1} (R1)	9.9% ^{※2} (R5)	50%	100%
河川氾濫により床上浸水が想定される家屋数 ^{※3}	約 18,000 戸 (R2)	約 16,800 戸 (R5)	約 16,700 戸	約 16,000 戸
土砂災害から保全される家屋数 《参考》保全対象戸数(延べ数): 約 404,000 戸(R2)	約 116,000 戸 (R2)	約 127,000 戸 (R5)	約 129,000 戸	約 135,000 戸
緊急輸送道路の災害時通行止箇所	190 箇所 (H27~R1)	32 箇所 (R3~R5)	160 箇所 (R3~R7)	120 箇所 (R8~R12)

※1 「令和元年度防災・減災に関する県民意識調査」において、「広島県「みんなで減災」県民総ぐるみ運動 行動計画」で掲げる5つの行動目標を全て実践していると回答した人の割合

※2 ※1に、「マイ・タイムラインの作成」も要件に追加

※3 河川毎に計画規模(年超過確率 1/10~1/100 年)の洪水を想定

*

*

主な取組

- **ハード対策等による事前防災の推進**
 - 床上浸水等を解消する**治水・高潮対策**
 - 住宅密集地等を保全する**土砂災害対策**
 - 緊急輸送道路における**橋梁耐震補強及び法面対策**
 - 住宅、大規模建築物等の**耐震化の促進**
 - 防災重点**農業用ため池の防災工事**
- **防災教育の推進**
 - 「**みんなで減災**」**県民総ぐるみ運動**
の推進[H27~]
 - 自らの防災行動計画を作成するための、
「ひろしまマイ・タイムライン」の推進[R2~]
 - 災害を可視化するための**VR教材**の活用[R2~]
 - **防災 e ラーニング教材**の展開[R5~]

- **きめ細かな水害リスク情報の提供**
 - **水害リスクライン**の提供[R3~]
 - **河川監視カメラ**の設置拡充[R5~]
 - 様々な規模の降雨を対象とした**多段階の浸水想定区域図**の整備[R5~]
 - まちなかに**洪水想定浸水深を示した標識**の設置[R5~]
 - **土砂災害警戒区域等**を示した**標識**の設置[R2~]
 - 災害リスク情報等を一元化・オープン化する**インフラマネジメント基盤「DoboX」**の運用開始[R4.6]
- **自主防災組織の体制強化**
 - **自主防災組織による避難の呼びかけ**
体制構築の加速[R2~]
 - **地域防災タイムライン**を活用した避難訓練等の実践的な取組の推進[R5~]
- **大規模災害等への初動・応急対応の強化**
 - **防災情報システム**の機能強化[H22~]
 - **市町の防災体制強化**支援[H27~]
 - **避難所環境等の情報発信**[R3~]
 - **防災人材の確保・育成**[R4~]
- **2次救急医療機関等の耐震化整備:**
10 病院 [H22~R4]

【参考】

● ハード対策等による事前防災の推進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
河川の要整備延長	目標	165.0km	153.9km	151.0km	149.5km	147.8km
	実績	166.6km	153.8km	150.5km		
	達成状況	未達成	達成	達成		
土砂災害対策整備箇所数	目標	約 3,440 箇所	約 3,530 箇所	約 3,670 箇所	約 3,680 箇所	約 3,710 箇所
	実績	3,432 箇所	3,528 箇所	3,610 箇所		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		
緊急輸送道路の防災対策実施済延長	目標	455.6km (28%)	503.2km (31%)	577.4km (36%)	665.3km (41%)	799.2km (49%)
	実績	459.7 km (28%)	504.2 km (31%)	578.8km (36%)		
	達成状況	達成	達成	達成		

● デジタル技術を活用したインフラマネジメントの推進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
主要な土木構造物におけるCIM※業務の活用割合	目標	10%	20%	30%	60%	100%
	実績	10%	20%	30%		
	達成状況	達成	達成	達成		
プラットフォームを活用しデータ連携を行う市町数	目標	3 市町	6 市町	10 市町	15 市町	23 市町
	実績	3 市町	7 市町	11 市町		
	達成状況	達成	達成	達成		

※ CIM: 調査設計段階で作成した3次元モデルをその後の施工や維持管理で活用する取組

● 防災教育の推進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
マイ・タイムラインを作成している人の割合	目標	28%	36%	44%	52%	60%
	実績	6.8%	13.0%	17.6%		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		

● きめ細かな災害リスク情報の提供

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
水害・土砂災害リスクの認知度	目標	82%	87%	92%	97%	100%
	実績	76%	70%	70.5%		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		

● 自主防災組織の体制強化

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
呼びかけ体制が構築できている自主防災組織の割合(組織数)	目標	33.1% (1,095)	56.5% (1,868)	79.8% (2,639)	100% (3,307)	100%
	実績	11.8% [※] (393)	47.9% (1,599)	60.4% (1,992)		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		

※ 実績は当該年4月1日現在の自主防災組織数で除して算出

● 避難所の環境改善等と情報発信

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
運営マニュアルを作成している避難所の割合	目標	28.4%	53.8%	79.2%	96.1%	100.0%
	実績	25.3%	52.8%	86.2%		
	達成状況	未達成	未達成	達成		

● 大規模災害等への初動・応急対応の強化

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
災害リスク情報を自ら入手するためのツールを確保している人の割合	目標	40%	50%	60%	70%	80%
	実績	76.5%	77.1%	81.5%		
	達成状況	達成	達成	達成		

治安・暮らしの安全

目指す姿（10年後）

- 「日本一安全・安心な広島県」の実現に向けて、『『減らそう犯罪』広島県民総ぐるみ運動』の推進をはじめ、県民からの期待と信頼に応える警察活動に取り組むことにより、多くの県民が穏やかで幸せな暮らしを実感できています。
- 不幸にして犯罪等の被害に遭われた方が、被害を抱え込まずに支援機関に相談し、必要な支援を受けることができます。
- 県民が消費生活を送る上で、必要な判断力を身に付け、自主的に行動ができるようになるための消費者教育を受けることができる機会が広がっているとともに、高齢者等の配慮を必要とする人が、消費者被害に遭わないよう支援を受けられています。また、消費者トラブルに遭った時や不安を感じた場合に、それぞれに合った方法で相談等ができるようになっていきます。
- 生産者・事業者・消費者及び行政が相互に協働して食品の安全性を確保するためのリスク管理の仕組みが構築され、県民は安全な食品を安心して食べることができています。
- 県と市町が一体となって、水道事業の広域連携に取り組むことで、水源の広域的な運用、施設の最適な配置や強靭化、デジタル技術の活用などによる業務の効率化が図られ、安全・安心な水が、安定的に供給されています。

ビジョン指標	当初値	現状値	目標値 (R7)	目標値 (R12)
刑法犯認知件数	14,160 件 (R1)	14,188 件 (R5)	12,000 件以下	10,000 件以下
体感治安 (治安良好と感じる県民の割合)	85.3% (H29 県調査)	88.4% (R5 県調査)	90%以上	90%以上 (維持)

主な取組

● 県民総ぐるみ運動の推進

- 広島県警察安全安心アプリ「オトモポリス」の普及促進
- 防犯ボランティア等による**自主防犯活動**の推進
- 市町、事業者、町内会等と連携した**防犯カメラの設置促進**
- 少年サポートセンターを中心とした**立ち直り支援**活動の推進
- **スクールサポーターの支援訪問**による「安全に安心して学べる学校づくり」の推進

● 新たな犯罪脅威への対処

- **特殊詐欺事件検挙・抑止対策**の強化
 - ・ タイムリーな情報発信、事業者と連携した水際対策及び固定電話対策の推進
 - ・ 特殊詐欺犯行グループ等の壊滅及び犯行ツール対策の徹底
- **サイバー空間の安全**の確保に向けた取組の推進
- 凶悪犯罪等の**重要犯罪の徹底検挙**

● 交通事故抑止に向けた総合対策

- ・ **なくそう交通事故・アンダー60 作戦**の推進[R3.7~]
- ・ 交通事故実態に即したきめ細かな**交通安全教育**等の推進
- ・ 交通情勢に応じた効果的な**交通指導取締り**の推進
- ・ 安全で快適な**交通環境整備**の推進
- ・ 適切な**運転者対策**の推進

● 犯罪被害者等への支援体制づくり

- **性被害ワンストップセンターひろしま**の運用開始[H28~]
- ・ 証拠採取の運用開始[R4.3~]
- ・ 電話相談の無料ダイヤルの開始[R4.11~]
- **広島県犯罪被害者等支援条例**の制定[R4.3]
- ・ 犯罪被害者等支援に関する取組方針の策定[R4.3]
- ・ 医療・福祉に関する連携体制の整備など相談体制の充実・強化[R4~]
- ・ 広島県二次被害防止・軽減支援金支給要綱施行[R4.4]

● 消費者被害の防止と救済

- 「**広島県消費者基本計画(第3次)**」に基づき次の取組を重点的に実施
 - ・ 県・市町の消費生活相談窓口体制の強化
 - ・ 外国人や高齢者等の配慮を必要とする人への支援の強化
 - ・ 自立した消費者となるための消費者教育の推進

● 食品の安全・安心の確保

- 「**食品の安全に関する基本方針及び推進プラン**」の策定[R3.3]

● 水道事業の広域連携

- **広島県水道広域連合企業団**事業開始[R5.4]

【参考】

● 県民総ぐるみ運動の推進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
不安に感じる犯罪の認知件数	目標	6,228 件	6,040 件	5,860 件	5,684 件	5,500 件以下
	実績	4,662 件	5,284 件	6,372 件		
	達成状況	達成	達成	未達成		
子供・女性・高齢者が被害者となる犯罪の認知件数	目標	5,414 件	5,252 件	5,095 件	4,942 件	4,800 件以下
	実績	4,337 件	5,069 件	6,174 件		
	達成状況	達成	達成	未達成		
非行少年総数	目標	890 人	885 人	880 人	875 人	870 人以下
	実績	676 人	783 人	888 人		
	達成状況	達成	達成	未達成		

● 新たな犯罪脅威への対処

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
特殊詐欺被害額	目標	2 億円以下	2 億円以下	2 億円以下	2 億円以下	2 億円以下
	実績	約4億 7,261 万円	約6億 8,446 万円	約8億 7,992 万円		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		
重要犯罪検挙率 (5年平均値)	目標	—	—	—	—	80.0%以上
	実績	97.6% (単年)	79.2% (単年) 88.2% (累計)	82.7% (単年) 86.1% (累計)		
	達成状況	—	—	—		

● 交通事故抑止に向けた総合対策

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
交通事故死者数	目標	60人以下	60人以下	60人以下	60人以下	60人以下
	実績	70人	74人	78人		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		
交通事故重傷者数	目標	700人以下	700人以下	700人以下	700人以下	700人以下
	実績	900人	730人	826人		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		

● 犯罪被害者等への支援

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
犯罪被害者等を支援するための相談体制の認知度	目標	13%以上	15%以上	16%以上	17%以上	18%以上
	実績	9.6%	10.0%	10.5%		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		
性被害ワンストップセンターひろしまの認知度	目標	—	—	13%以上	—	—
	実績	—	—	9.6%		
	達成状況	—	—	未達成		

● 消費者被害の防止と救済

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
消費者被害後に行動した割合	目標	81.5%	—	83%	—	85%
	実績	83.0%	87.5%	89.5%		
	達成状況	達成	—	達成		
県の消費者被害の防止と救済の取組を評価する人の割合	目標	9%	10%	11%	13%	15%
	実績	5.8%	9.3%	5.8%		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		

● 食品の安全・安心確保対策

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
有症者 50 人以上の集団食中毒発生件数(過去5年平均)	目標	2.6 件	2.6 件	2.4 件	2.2 件	2.0 件
	実績	1.2 件	1.0 件	0.6 件		
	達成状況	達成	達成	達成		
講習会受講者に占める HACCPを理解している者の割合	目標	40%	45%	50%	60%	70%
	実績	57%	69%	67%		
	達成状況	達成	達成	達成		

● 食品の安全・安心確保対策

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
県内水道事業の統合の受け皿となる新たな組織の設立	目標	・市町と県がそれぞれ単独で事業運営 ・広域的な事業運営ができる新たな組織として企業団の設立を検討	統合に賛同する市町と企業団を設立	・企業団による事業運営 ・企業団に参画しない市町とも統合以外の連携を実施		
	実績	統合に賛同する市町と県で広島県水道企業団設立準備協議会を設置し、事業計画素案を取りまとめ	14 市町と県で広島県水道広域連合企業団を設立	・令和5年4月から企業団による事業運営開始 ・企業団に参画しない市町と職員研修及び情報交換会の開催		
	達成状況	達成	達成	達成		
広域運転監視システムの導入	目標	広域運転監視システムの導入検討	広域運転監視システムの設計・システム構築・テスト		広域運転監視システムの稼働	
	実績	広域運転監視システムの導入に向けて必要な機能を整理し、仕様書を作成	広域運転監視システムの基本設計書の作成	広域運転監視システムの仮稼働を開始		
	達成状況	達成	達成	達成		

働き方改革・多様な主体の活躍

目指す姿（10年後）

- 県内企業において、テレワークなど時間や場所にとらわれない柔軟な働き方や、働きやすさのみならず、従業員の働きがいや達成感につながる取組が進むことで、従業員の力が最大限に発揮され組織力が向上するなど、働き方改革を企業成長に生かす取組が先駆的に進んでいます。
- 様々な職場において、妊娠・出産・子育て等のライフイベントと両立しながら安心して働き続けることができる環境の整備が進むとともに、いわゆる「M字カーブ」が概ね解消されるなど、女性の就業率が向上し、意欲高く、職場において責任ある業務や役割にチャレンジする女性が増えています。
- 県内外の若年者の県内企業への興味・関心や就業意欲が高まることにより、誇りや希望をもって県内での就業と暮らしを選択する若年者が増え、就職に伴う若年者の転出超過数が縮小しています。
- 広島県への移住により、移住者の希望するライフスタイルや働き方の価値観が実現されることで、広島県の移住先としてのブランドが確立され、東京圏等から移住者が高い水準で安定的・継続的に転入しています。
- 豊かな経験や知識など高齢者の強みも事業活動に生かしていこうとする企業が増え、県内企業において、高齢者のニーズに応じた雇用の場が広がることにより、高齢者が現役世代と同様に、意欲をもって働くことができる環境の整備が進んでいます。
- 障害者の就業意欲や個々の能力を積極的に生かしていこうとする企業が増え、障害者の雇用・就労の場が拡大することにより、障害等の有無にかかわらず、意欲をもって働くことができる環境が整うとともに、障害者がその能力や特性を生かして社会参画する機会が増え、経済的な自立が進んでいます。
- 県内企業等において、外国人材の円滑な受入・就労に必要な環境が整えられ、外国人が地域とつながりを深めながら、生活に必要な情報の共有が進むことにより、外国人が困ったときに相談できるなど、孤立することなく安心して生活し働くことができ、企業における戦力として活躍できる環境の整備が進んでいます。

ビジョン指標	当初値	現状値	目標値 (R7)	目標値 (R12)
従業員が働きがいを感じて意欲的に働くことができる環境づくりに取り組む企業(従業員 31人以上)の割合	30.6% (R2)	44.4% (R4)	50%	80%以上

主な取組

● 働き方改革の推進

- 民間専門機関と連携した「働きがいのある会社」調査費用の補助による**優秀企業の見える化・情報発信** [R5]
調査参加企業数: **31** 社、情報発信件数: 認定企業 **6** 社(うち優秀企業 **5** 社) [R6.3 時点]
- 働きがいのある組織づくりをテーマとした**経営者交流イベント**を開催
- 経済団体と連携し、働きがい向上をテーマとした「**企業経営者勉強会**」を開催
- 企業経営者等の行動を後押しするため、「**イクボス同盟ひろしま**」の枠組みを活用し、働き方の見直しを促す活動推進 メンバー数: **212** 人 [R6.3 時点]
- 専門家の派遣による**テレワークの導入着手支援**を実施

● 女性の活躍促進

女性活躍に向けた理解促進セミナー、企業の課題に応じた対象別研修等を実施

● 外国人が円滑かつ適切に就労し、安心して生活できる環境整備

- **外国人材受入企業等向けミニセミナー(出前講座)**の開催(対面とオンラインのハイブリッドで開催)
- **外国人材受入企業等向けフォーラム**の開催(対面とオンラインのハイブリッドで開催)

● 若年者等の県内就職・定着促進

- 求人サイト「**ひろしまワークス**」の運営
- 若年者等の県内就職を促進するため、
 - ・ 県内大学との連携による業界研究講座の実施
 - ・ 県外大学等での業界研究会の開催
 - ・ 県内高校との連携による地元企業の出前講座の実施
 - ・ 市町や企業等と連携した移住フェアを開催
 - ・ 広島暮らしの魅力を発信する移住セミナーを開催

● 高齢者の就労促進

- ひろしましごと館における**高齢者の就業相談**の実施

● 障害者の活躍促進

- **障害者就職面接会**の開催

● 新型コロナ等の影響による離転職者の支援

- **働きたい人全力応援ステーション**の運営

[R3.6~]

登録者数(実人員): **1,236** 人 [R5]

就職者数: **628** 人 [R5]

- 国のマザーズハローワーク等と一体的に運営する「**わーくわくママサポートコーナー**」を設置し、再就職を希望する子育て世代の女性や雇用形態及び業種転換を志向する女性等の再就職を支援 [広島: H24.3~、福山: H27.1~]

就職者数: **400** 人 [R5]

【参考】

● 働き方改革の促進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
デジタル技術の活用等による時間や場所にとらわれない柔軟な働き方を推進する企業(従業員 31人以上)の割合	目標	35.0%	40.0%	45.0%	48.0%	50.0%
	実績	44.0%	42.5%	【R6.11 判明】		
	達成状況	達成	達成	【R6.11 判明】		

● 女性の活躍促進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
女性(25～44歳)の就業率*	目標	—	—	—	—	82.5%
	実績	—	—	—		
	達成状況	—	—	—		
県内事業所における指導的立場に占める女性の割合	目標	21.0%	22.0%	23.0%	24.0%	25.0%
	実績	19.9%	20.8%	【R6.11 判明】		
	達成状況	未達成	未達成	【R6.11 判明】		
男性の育児休業取得率	目標	14.0%	15.0%	20.0%	25.0%	30.0%
	実績	24.0%	33.1%	【R6.11 判明】		
	達成状況	達成	達成	【R6.11 判明】		

● 若年者等の県内就職・定着促進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
若年者の社会動態(20～24歳の「就職」を理由とした転出超過数)	目標	2,420人	2,140人	1,940人	1,740人	1,530人
	実績	2,802人	2,602人	2,483人		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		
県外からの移住世帯数(移住施策捕捉分)	目標	487世帯	594世帯	628世帯	665世帯	705世帯
	実績	484世帯	596世帯	649世帯		
	達成状況	未達成	達成	達成		

● 高齢者の就労促進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
ハローワークを通じた 高齢者(65歳以上)の 就職率と65歳以上を 除く全世代の就職率の差	目標	△9.5 ポイント	△8.5 ポイント	△7.5 ポイント	△6.5 ポイント	△5.5 ポイント
	実績	△13.5 ポイント	△11.5 ポイント	△10.1 ポイント		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		

● 障害者の活躍促進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
民間企業の障害者実雇 用率	目標	2.3%以上	2.3%以上	2.3%以上	法定雇用率以上※	
	実績	2.3%	2.38%	2.48%		
	達成状況	達成	達成	達成		

※法定雇用率は、障害者の雇用状況等により改定される。

● 外国人が円滑かつ適切に就労し、安心して生活できる環境整備

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
県から外国人材の受入 れに関する情報提供を 受けた企業のうち、有益 な情報を得た企業等の 割合	目標	60%	65%	70%	75%	80%
	実績	46.4%	94.1%	97.8%		
	達成状況	未達成	達成	達成		

産業イノベーション

目指す姿（10年後）

- 技術革新や新型コロナ拡大などによる急激な環境変化に対応した「イノベーション立県」の実現や更なる進化に向け、イノベーション力を強化し、県内産業の生産性の向上や、新たな付加価値の創出などを進めることにより、魅力的な仕事や雇用の場を創出し、県経済が持続的に発展しています。
- 基幹産業であるものづくり産業が、新しいデジタル技術と一体化していくことにより、新たなビジネスモデルが創出されるなど、更なる発展を遂げています。従来のものでづくり技術・技能といった強みに加え、ユーザー体験に基づく共創活動により新しい価値を創出することで、次に続く成長産業が生まれるとともに、これまでにない広島を強みを生かした産業が出現しています。
- 国内外の多様な人材や企業が集積し、企業・大学・金融機関・行政などのプレイヤーが相互につながることで、様々なオープン・イノベーションが生まれ、広島が「イノベーション創出拠点」と国内外から認識されています。
- 産業振興に加え、観光振興、地域の活性化の観点からの新たな分野の投資誘致を推進し、「ビジネスを展開するなら広島」と国内外の働く人や企業から認識されています。
- 創業や第二創業、企業の成長につながる事業承継が活発に行われ、県経済を牽引する企業の育成・集積が進んでいます。
- 県内企業が、デジタル技術等の技術革新に適応し、持続的に経営改善や生産性向上を推進することにより、県経済が活性化しています。

ビジョン指標	当初値	現状値 (R5)	目標値 (R7)	目標値 (R12)
県の取組による付加価値創出額	—※1	【R7.9 判明】	1,800 億円	5,000 億円

※1 基幹産業、健康・医療関連分野、環境・エネルギー分野、観光関連産業など、県の取組分野における付加価値の推計額 (R2)1兆 1,800 億円 (R7)1兆 3,600 億円 (R12)1兆 6,800 億円

主な取組

● 基幹産業であるものづくり産業の更なる進化

- ものづくり企業の持続的な発展を図るため、**応用・実用化開発を支援**する補助制度の開始[R2.6～]
 - ・ 70 件の研究開発を支援[R6.3 時点]

● 広島県の強みを生かした新成長産業の育成

- 「**ひろしま医療関連産業研究会**」の設置 [H23～]
 - ・ 534 社・機関が参画[R6.3 時点]
- 「**広島大学バイオデザイン共同研究講座**」の設置[H30～R4] ※R5～ バイオデザイン・プログラム
- 環境・エネルギー産業における海外展開を加速するため、**海外スタートアップ企業等と連携**した実証プロジェクト創出支援を開始[R4.5]
- **ひろしま環境ビジネス推進協議会**の設置 [H24]
 - ・ 286 社・機関が参画[R6.4 時点]
- **広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会**の設立[R3.5]
 - ・ 146 者が参画[R6.6 時点]
- **広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進構想**の策定[R4.2]
- **広島県カーボンリサイクル関連技術研究開発支援補助金**の創設[R4]
- **ひろしま航空機産業振興協議会**の設置[H26]
 - ・ 125 社・21 機関が参画[R6.3 時点]
- **ひろしま感性イノベーション推進協議会**の設置[H26]
 - ・ 261 社・30 機関が参画[R6.3 時点]

● イノベーション環境の整備

- 「**ひろしまユニコーン 10**」プロジェクト
の始動 [R4.3～]
- **イノベーション・ハブ・ひろしまCamps**
の運営 [H29.3～]
 - ・ 会員数 3,276 者[R6.3]
- **ひろしまサンドボックス**の構築[H30.5]
 - ・ ひろしまサンドボックス推進協議会会員数 3,304 者 [H30～R5]

● 企業誘致・投資誘致の促進

- 人や機能に着目した**新たな投資誘致制度**の創設[H28～]
 - ・ 本社機能・研究開発機能等の移転・拡充 31 件 (目標 30 件)
 - ・ 製造業等の拠点強化のための投資誘致件数 45 件 (目標 45 件)

● 企業等の研究開発の支援

- デジタル技術を活用できる**人材の育成**及び研究員の熟練技能のデジタル化による**技術支援機能の強化**[R2.4～]
 - ・ デジタル技術の活用による事業者等の課題解決件数 177 件(目標 93 件)[R3～5]

【参考】

● 基幹産業であるものづくり産業の更なる進化

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
1人当たりの付加価値額 (輸送用機械器具製造業)	目標	1,220 万円	1,425 万円	1,585 万円	1,630 万円	1,680 万円
	実績	1,599 万円	【R6.9 判明】	【R7.9 判明】		
	達成状況	達成	【R6.9 判明】	【R7.9 判明】		

(参考)

平成30年「地方大学・地域産業創生交付金」において採択された「ひろしまものづくりデジタルイノベーション」創出事業における目標値

KPI	現状値 (H30)	R9
輸送用機械器具製造業における製造品出荷額	35,038 億円	43,074 億円
輸送用機械器具製造業における雇用者数	53,024 人	56,685 人
人材育成プログラム受講者における地元就職者数	—	50 人

● 広島の強みを生かした新成長産業の育成

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
健康・医療関連分野の 付加価値額 (県内生産額)	目標	279 億円 (930 億円)	294 億円 (980 億円)	309 億円 (1,030 億円)	327 億円 (1,090 億円)	345 億円 (1,150 億円)
	実績	280 億円 (932 億円)	290 億円 (968 億円)	【R6.9 判明】		
	達成状況	達成	未達成	【R6.9 判明】		
環境・エネルギー分野の 付加価値額 (売上額)	目標	731 億円 (1,750 億円)	762 億円 (1,825 億円)	802 億円 (1,920 億円)	846 億円 (2,026 億円)	892 億円 (2,135 億円)
	実績	896 億円 (2,099 億円)	917 億円 (2,153 億円)	【R6.9 判明】		
	達成状況	達成	達成	【R6.9 判明】		
環境・エネルギー分野の 取組企業数	目標	130 社	140 社	150 社	160 社	170 社
	実績	140 社	149 社	【R6.9 判明】		
	達成状況	達成	達成	【R6.9 判明】		
県内航空機産業の付加 価値額	目標	374 億円	430 億円	498 億円	567 億円	584 億円
	実績	447 億円	514 億円	【R6.9 判明】		
	達成状況	達成	達成	【R6.9 判明】		

● イノベーション環境の整備

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
イノベーション実現企業率※	目標	37%	39%	41%	43%	45%
	実績	31%	45%	42.2%		
	達成状況	達成	達成	達成		
イノベーション活動実行企業率※	目標	42%	44%	46%	48%	50%
	実績	60%	54%	53.6%		
	達成状況	達成	達成	達成		
広島大学「デジタルものづくり教育研究センター」における研究プロジェクトにかかわるモデルベース開発等の導入企業数（累計）	目標	40社	60社	70社	75社	80社
	実績	33社	69社	78社		
	達成状況	未達成	達成	達成		
広島大学「デジタルものづくり教育研究センター」における研究プロジェクトへの参画者数	目標	130人	150人	620人	650人	680人
	実績	589人	707人	1,154人		
	達成状況	達成	達成	達成		

● 産業DX・イノベーション人材の育成・集積

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
データサイエンス人材育成人数	目標	36人	36人	36人	45人	54人
	実績	49人	76人	79人		
	達成状況	達成	達成	達成		
県内企業における高度で多彩な産業人材の育成数(累計)	目標	45人	90人 (R3~4)	135人 (R3~5)	180人 (R3~6)	225人 (R3~7)
	実績	33人	79人	135人		
	達成状況	未達成	未達成	達成		
高度外国人材の県内企業への就職者数(累計)	目標	6人	12人 (R3~4)	18人 (R3~5)	24人 (R3~6)	30人 (R3~7)
	実績	6人	12人	18人		
	達成状況	達成	達成	達成		
プロフェッショナル人材の正規雇用人数(累計)	目標	170人	345人 (R3~4)	525人 (R3~5)	710人 (R3~6)	900人 (R3~7)
	実績	333人	660人	996人		
	達成状況	達成	達成	達成		
[参考]マッチング率 (成約数/企業訪問件数)	目標	21.0%	22.0%	23.0%	24.0%	25.0%
	実績	21.0%	28.6%	28.5%		
	達成状況	達成	達成	達成		
県立技術短期大学校修了時技能検定※合格者数(累計) [うち技能検定2級取得者数]	目標	11人 [2人]	36人 [9人] (R3~4)	63人 [17人] (R3~5)	91人 [25人] (R3~6)	121人 [34人] (R3~7)
	実績	13人 [0人]	24人 [0人]	33人 [1人]		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		
[参考]奨学金を借り受けて卒業した者における県内就職率	目標	—	—	70.0%	70.0%	70.0%
	実績	—	—	100%		
	達成状況	—	—	達成		

● 企業誘致・投資誘致の促進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
多様な人材・企業の集積のための投資誘致件数(IT企業、本社・研究開発機能等)	目標	30件	30件	30件	30件	30件
	実績	45件	24件	31件		
	達成状況	達成	未達成	達成		
製造業等の拠点機能強化のための投資誘致件数	目標	35件	40件	45件	50件	50件
	実績	56件	104件	45件		
	達成状況	達成	達成	達成		
地域の活性化に着目した集客施設の誘致件数(商業施設・ホテル等)	目標	—	—	—	—	2件 (R3~7)
	実績	—	—	—		
	達成状況	—	—	—		

● 県経済を牽引する企業の育成・集積

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
地域未来牽引企業数(累計)	目標	30社	60社 (R3~4)	90社 (R3~5)	120社 (R3~6)	150社 (R3~7)
	実績	—※	—※	—※		
	達成状況	—※	—※	—※		
M&A件数 (広島県事業承継・引継ぎ支援センター及び県内主要2金融機関)	目標	100件	110件	120件	130件	140件
	実績	95件	104件	【R6.8判明】		
	達成状況	未達成	未達成	—		

※ 地域未来牽引企業の令和3年度以降及び令和4年度の追加選定は、未実施(実施主体:経済産業省)

● 中小企業・小規模企業の生産性向上・経営改善

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
生産性向上の取組実施 企業数(累計)	目標	100 社	200 社 (R3~4)	300 社 (R3~5)	400 社 (R3~6)	500 社 (R3~7)
	実績	215 社	325 社	454 社		
	達成状況	達成	達成	達成		
経営革新計画承認件数	目標	110 件	120 件	130 件	140 件	150 件
	実績	91 件	158 件	79 件		
	達成状況	未達成	達成	未達成		

● 海外展開の促進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
重点品目の輸出額※		—	—	—	—	—
かき	目標	7.8 億円	8.7 億円	9.8 億円	11.1 億円	12.6 億円
	実績	10.1 億円	18.3 億円	【R6.11 判明】		
	達成状況	達成	達成	【R6.11 判明】		
海外との連携を通じた新 しい価値を生み出すビジ ネス展開件数	目標	2 件	2 件	2 件	3 件	3 件
	実績	0 件	0 件	2 件		
	達成状況	未達成	未達成	達成		

● 企業等の研究開発の支援

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
デジタル技術の活用によ る事業者等の課題解決 件数(累計)	目標	29 件	60 件 (R3~4)	93 件 (R3~5)	128 件 (R3~6)	166 件 (R3~7)
	実績	51 件	113 件	177 件		
	達成状況	達成	達成	達成		

農林水産業

目指す姿（10年後）

- スマート農業の実装が進み、全国の中山間地域をリードする生産性の高い農業が確立され、担い手が企業経営を実現するなど、安定した所得を確保しています。こうした経営体が育成されることで、職業として農業を選択する人が増加しています。また、企業経営体をはじめとした担い手が、農村地域のリーダーとして兼業農家など多様な主体と連携し、生産活動を拡大しながら農地の保全活動等に取り組むことで、地域農業を支えています。
- 広島血統を代表する比婆牛が、価値の高い食材として県民や観光客に喜ばれ、広島を代表する食の一つとして認識され、同様に、神石牛の認知度も高まっています。また、肥育経営体においては、生産体制と労働環境が整った収益性の高い企業経営が確立されています。
- 県内人工林約 14 万 ha のうち、資源循環林4万 ha において、林業経営適地の集約化が図られ、経営力の高い林業経営体により、50 年サイクルで年間 40 万 m³の県産材が安定的に生産される持続的な経営が行われています。また、年間 40 万 m³の県産材が、生産から流通、加工、利用まで効率的に流れ、社会において有効な資源として利活用されています。
- かき養殖においては、デジタル技術を活用した効率的で安定的な養殖が行われ、全国一の生産量が持続されるとともに、産地単位で水産エコラベル認証が取得され、海外輸出にも対応可能な持続的な広島かき生産体制が構築されています。海面漁業においては、資源管理や漁場環境の整備などにより、安定的な漁獲量の確保と供給体制の構築が進んでいます。さらに、かきだけでなく、瀬戸内の多彩な地魚が広島を代表する食材として県民の誇りになっているとともに、観光客の訪問のきっかけになっています。

ビジョン指標	当初値	現状値	目標値 (R7)	目標値 (R12)
農業生産額	712 億円	707 億円 (R4.12 時点)	736 億円	746 億円
農業生産額1千万円以上の経営体数	605 経営体	637 経営体 (R5 年度末時点)	655 経営体	705 経営体
農業生産額1千万円以上の経営体生産額	234 億円	280 億円 (R5 年度末時点)	275 億円	335 億円
比婆牛を取り扱う高級飲食店の増加数	—※1	4店舗 (R5 年度末時点)	10 店舗	30 店舗

広島和牛を肥育する企業経営体数	2経営体	5経営体 (R6.6時点)	5経営体	15経営体
広島和牛を肥育する企業経営体の飼養頭数	1,800頭	2,649頭 (R6.2時点)	2,730頭	4,850頭
集約化された林業経営適地の面積	0ha	1.0万ha (R5年度末時点)	1.8万ha	4万ha
かき輸出量	1,500トン	1,687トン (R5.11時点)	2,000トン	2,500トン
海面漁業※生産額800万円以上の担い手数 〔※いわしを除く〕	50経営体	48経営体 (R4年度末時点)	71経営体	84経営体
海面漁業※生産額800万円以上の担い手生産額 〔※いわしを除く〕	7億円	4.7億円 (R4年度末時点)	11億円	19億円

※1 広島県内の高級飲食店を紹介するガイドブックに掲載されている店舗数 0店舗(R2)

主な取組	
<p>●経営力の高い担い手を育成・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 新規就農者数: +113人[R5] ➢ 担い手への農地集積 +3,309㍏ [H22:10,452㍏⇒R5:13,761㍏] ➢ ひろしま農業経営者学校 研修修了者: 延べ690人[H23~R5] ➢ 企業経営への転換を目指す担い手に対し 専門家チームによる支援を実施[H30~] ➢ 持続的な経営発展を促すアグリ・フードマネジメント講座を開講[R1~] ➢ 新たな「食」のビジネスを創発し、農業経営他の「稼ぐ力」を高めるための支援プログラム 「Hiroshima FOOD BATON」の開始[R4~] 	<p>●農林水産物の生産・販売を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ ひろしま型スマート農業プロジェクト 「ひろしま seed box」の実証試験 [R3~] ➢ 広島県産応援登録制度 登録商品 318商品 [R6.3末時点] ➢ レモンの生産拡大に向けた生産基盤整備の推進 [H28~] ➢ 比婆牛のブランド化に向けたバリューチェーン構築 [R5~] ➢ 県産材消費拡大支援事業による 県産材の住宅分野等への利用:24.1千㎡ [R5] ➢ 生食用殻付きかきの周年供給体制の構築に向け、東部海域における夏期の生食用殻付きかきの生産・出荷 [R1~]

【参考】

● 地域の核となる企業経営体の育成

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
企業経営体数	目標	27 経営体	28 経営体	33 経営体	41 経営体	54 経営体
	実績	27 経営体	29 経営体	34 経営体		
	達成状況	達成	達成	達成		

● スマート農業の実装等による生産性の向上

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
スマート農業の活用割合	目標	7%	9%	11%	13%	15%
	実績	7%	9%	【R6.9 判明】		
	達成状況	達成	達成	【R6.9 判明】		

● 新規就業者等の新たな担い手の確保・育成

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
新規就業者数	目標	80 人	88 人	95 人	104 人	110 人
	実績	84 人	89 人	85 人		
	達成状況	達成	達成	未達成		
農業参入した企業数	目標	5 社 (R3~R7)	5 社 (R3~R7)	5 社 (R3~R7)	5 社 (R3~R7)	
	実績	0 社	1 社	1 社		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		

● 担い手への農地集積と基盤整備

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
農地中間管理機構を活用した園芸用農地の集積面積 []内は累計	目標	55ha	55ha	55ha	55ha	55ha [618ha]
	実績	39ha	66ha	62ha		
	達成状況	未達成	達成	達成		
園芸作物を導入するために整備した農地面積 []内は累計	目標	30ha	30ha	30ha	30ha	30ha [367ha]
	実績	32ha	30ha	30ha		
	達成状況	達成	達成	達成		

● 中山間地域農業の活性化

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
「集落等実態調査」における農業者の被害軽減実感率	目標	45%	50%	55%	60%	80%
	実績	33.1%	32.4%	38.1%		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		
維持されている農地面積	目標	53,100 ha	52,600 ha	52,100 ha	51,600 ha	51,100 ha
	実績	52,800 ha	51,800 ha	50,900 ha		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		

● 持続可能な広島和牛生産体制の構築

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
肥育経営体における比婆牛飼養頭数	目標	560頭	600頭	660頭	720頭	800頭
	実績	362頭	408頭	【R6.12判明】		
	達成状況	未達成	未達成	【R6.12判明】		

● 森林資源経営サイクルの構築

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
経営力の高い林業経営 体数(社)	目標	7社	9社	11社	13社	15社
	実績	7社	9社	11社		
	達成状況	達成	達成	達成		

● 森林資源利用フローの推進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
安定供給協定による取 引量	目標	18.5万m ³	19.0万m ³	19.5万m ³	20.0万m ³	20.5万m ³
	実績	18.6万m ³	19.1万m ³	【R6.9判明】		
	達成状況	達成	達成	【R6.9判明】		
建築物等の県産材利用 量	目標	7.8万m ³	8.0万m ³	8.3万m ³	8.5万m ³	8.8万m ³
	実績	7.8万m ³	8.1万m ³	【R6.9判明】		
	達成状況	達成	達成	【R6.9判明】		

● 海外展開を見据えたかき生産出荷体制の構築

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
水産エコラベル認証の 取得地区数 (累計)	目標	1地区	2地区	3地区	4地区	5地区
	実績	1地区	1地区	1地区		
	達成状況	達成	未達成	未達成		
東部海域の生食用殻付 かき生産量	目標	14t	21t	29t	49t	80t
	実績	17t	23t	【R6.7判明】		
	達成状況	達成	達成	【R6.7判明】		

● 瀬戸内の地魚の安定供給体制の構築

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
ICT漁獲技術導入地区 数(累計)	目標	0地区	2地区	2地区	4地区	6地区
	実績	0地区	0地区	3地区		
	達成状況	達成	未達成	達成		

観 光

目指す姿（10年後）

- 真に価値のある観光プロダクトや多彩で魅力的な観光資源が整っていることで、観光地としての「ひろしまブランド」や「瀬戸内ブランド」の認知が高まり、広島県を訪れた国内外の多くの人々が、本県でしか得られない価値に触れ、「もう一度、時間をかけて体験したい」、「ほかの魅力にも接してみたい」と思っただけの観光地となっています。
- 高齢者や外国人を含めた全ての観光客がストレスなく、自然災害発生時等にも安全が確保され、便利に安心して旅行できる環境が整っています。
- 国内外の多くの方から高く評価され、選ばれる観光地となっていることについて、県民や観光関連事業者が誇りを持っており、県民一人一人が、より一層「おもてなし」の心を持って観光客に接しています。
- 高まった魅力や評価から得られる誇りを背景に、幅広い事業者が新たに観光に携わり、イノベーションに挑戦し続けることにより、急激な環境変化にも柔軟に対応しています。
- その結果、広島県のブランド価値がより高まり、更なる来訪の増加や評価の高まりにつながるといった好循環が生まれており、基幹産業であるものづくり産業に加え、観光が県経済の成長を支える産業の一つとなっています。

ビジョン指標	当初値	現状値	目標値 (R7)	目標値 (R12)
観光消費額	4,410 億円 (R1)	【R6.7 判明予定】	6,300 億円	8,000 億円
観光客の満足度	73.4% (R1)	75.2%	90%	90%
住民の満足度	—※1	69.1%	80%	90%

※1 ≪参考≫せとうち7県の県民満足度調査 広島県:約 72.6%(R1)

主な取組

- **ブランド価値向上、受け入れ環境整備、広島ファンの増加**
- **観光プロダクト開発促進のための幅広い事業者間ネットワーク(プラットフォーム)の形成**
プラットフォーム参加事業者数 約 **1,029** 事業者 [R6.3 時点]
- **観光プロダクト開発への支援補助金**: 補助件数 **68** 件[R6.3 時点]
- 観光関連事業者の生産性向上と観光客等の利便性向上のための
観光 DX 推進事業: 補助件数 **217** 件
- **広島県地域通訳案内士**の育成: 登録人数 **291** 人[R6.3 時点]
- G7 広島サミットの開催効果を活かした宿泊事業者支援**宿泊促進キャンペーン**の実施
利用宿泊数約 **260,000** 人

【参考】

● ブランド価値の向上につながる魅力づくり

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
総観光客数	目標	5,600 万人	7,600 万人	7,850 万人	8,100 万人	8,400 万人
	実績	3,966 万人	4,907 万人	7月頃に 数値確定		
	達成状況	未達成	未達成			
外国人観光客数	目標	100 万人	600 万人			670 万人
	実績	6万人	16万人			
	達成状況	未達成	未達成			
観光消費額単価	目標	6,900 円/人	7,000 円/人		7,350 円/人	7,500 円/人
	実績	6,933 円/人	7,789 円/人			
	達成状況	達成	達成			

● 誰もが快適かつ安心して楽しめる受入環境整備

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
ストレスなく楽しめたと感じる観光客の割合	目標	82.0%	84.0%	86.0%	88.0%	90.0%
	実績	—※	80.0%	75.3%		
	達成状況		未達成	未達成		

● 広島ファンの増加

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
宿泊者数 ^{※1}	目標	680 万人	1,300 万人	1,360 万人	1,420 万人	1,500 万人
	実績	584 万人	853 万人	【R6.7 判明】		
	達成状況	未達成	未達成	【R6.7 判明】		
外国人宿泊者数 ^{※1}	目標	50 万人	250 万人	270 万人	290 万人	320 万人
	実績	4 万人	14 万人	【R6.7 判明】		
	達成状況	未達成	未達成	【R6.7 判明】		
県外から訪れた観光客 の再来訪意向	目標	84.0%	86.0%	87.0%	88.0%	90.0%
	実績	— ^{※2}	87.7%	87.7%		
	達成状況		達成	達成		

※1 宿泊者数は、観光庁宿泊旅行統計調査結果

※2 新型コロナにより未調査

スポーツ・文化

目指す姿（10年後）

- 地域の多彩なスポーツ資源に対する県民の認知が高まり、それらを活用した地域づくりの取組が県内各地で盛んになることで、新たなにぎわいの創出や地域経済の活性化などの成果が現れ始めています。
- 多くの県民が野球やサッカーといった身近なスポーツに限らず、都市と自然の近接性という本県の強みを生かし、マリンスポーツやウィンタースポーツ、アーバンスポーツ、eスポーツといった多様なスポーツを楽しんでいます。
- スポーツを「する」だけでなく、県内のトップチームやアスリートの活躍を「みる」ことや、スポーツボランティアなどのスポーツ活動を「ささえる」輪が広がることで、県民同士の一体感が高まり、広島が新たな「スポーツ王国」として広く認知され、地域への愛着や誇りが醸成されつつあります。
- パラスポーツについて県民の認知が高まり、障害の有無や、年齢、性別を問わず、誰もが参画し、楽しむことで、スポーツが多様性を認め合うきっかけとなっています。
- 多様な文化芸術について、県民の様々なニーズに応じた、「鑑賞する」「自ら体験する」ことができる機会が充実し、多くの県民が参画しています。
- 広島を代表する文化芸術として、神楽や交響楽団などが県内外から高く評価されることで、文化芸術に対する県民の関心が高まり、親しむ人が増え、地域への愛着や誇りが醸成されつつあります。
- 地域の歴史文化に触れることができる機会が充実し、また、こうした歴史文化の情報が一元的に集約され、容易にアクセスできるなど、地域の歴史文化を知ることができる環境が整い、県民の理解が進んでいます。

ビジョン指標	当初値	現状値	目標値 (R7)	目標値 (R12)
スポーツを楽しめることを誇りに 思う県民の割合	52.4% (全国1位) (R1)※ ¹	71.4% (R5)※ ²	58.7%	65%
週に1日以上スポーツ実施率	県:41.8% (国:53.6%) (R1)	53.7% (R5)	53.4%	65%
過去1年間に文化芸術活動(鑑賞・体験等)に参加した県民の割合	鑑賞活動: 48.3% 体験活動: 19.5% (R2)	鑑賞活動: 38.5% 体験活動: 16.6% (R5)	鑑賞活動: 65% 体験活動: 35%	鑑賞活動: 80% 体験活動: 50%

※¹ 地域ブランド調査(株式会社ブランド総合研究所)R1で調査終了。

※² 県民意識調査(県施策形成支援チーム)

主な取組

● スポーツを活用した地域活性化

- 「わがまち🌀スポーツ」に取り組む市町の支援
[R2~]

● 誰もがスポーツに親しむ環境の充実

- 広島横断型スポーツ応援プロジェクト
「Team WISH」の運用開始 [R4.3]

● スポーツ競技力の向上

- 「ひろしまスポーツアカデミー」
第1・2期生(中学生)の育成プログラムの実施
[R5.4~R6.3]
第3期生の選考会の実施 [R5.10]

● 文化芸術に親しむ環境の充実

- 県立美術館における多様な特別展の開催
- 広島県公立文化施設ネットワークの運営
県内の公共ホールを拠点とした
地域住民参画型モデル事業の実施[R4~5]
- 広島交響楽団などが県内12市町を巡回する
「ミュージックキャラバン」の実施
- 中四国地方の神楽が一堂に集結する
「神楽フェスティバル」の開催
- G7 広島サミット等の契機を生かした
「縮景園」の魅力発信
- けんみん文化祭及び県美展の開催
- 歴史民俗資料館、歴史博物館及び頼山陽史跡資料館に
おける企画展等の開催

【参考】

● スポーツを活用した地域活性化

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
「わがまち🎾スポーツ」※1 により目指すべき姿に向け取組を実施している市町数	目標	6 市町	8 市町	10 市町	12 市町	14 市町
	実績	6 市町	8 市町	11 市町		
	達成状況	達成	達成	達成		

※1 スポーツの力を活用し、目指す姿の実現に向けた地域活性化の取組

● 誰もがスポーツに親しむ環境の充実

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
スポーツを直接観戦した 県民の割合	目標	44%	45%	46%	47%	50%
	実績	23.1%	28.4%	35.6%		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		
スポーツボランティアに 参加した県民の割合	目標	12%	14%	16%	18%	20%
	実績	7.8%	5.8%	7.1%		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		

● スポーツ競技力の向上

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
国民体育大会総合成績 (天皇杯)	目標	14 位	12 位	11 位	10 位	8 位
	実績	—※2	26 位	23 位		
	達成状況		未達成	未達成		
国民体育大会成績(少年の部)	目標	23 位	20 位	17 位	15 位	14 位
	実績	—※2	46 位	24 位		
	達成状況		未達成	未達成		

※2 新型コロナの感染拡大を受けて大会中止

● 文化芸術に親しむ環境の充実

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
文化芸術について関心がある県民の割合	目標	78.6%	80.2%	81.8%	83.4%	85.0%
	実績	72.3%	72.0%	68.8%		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		
地域の歴史について知っていると回答した県民の割合	目標	16.7%	20.1%	23.5%	26.9%	30.0%
	実績	12.0%	12.2%	10.4%		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		

平和

目指す姿（10年後）

- 核兵器の存在を前提としない、新たな安全保障政策に基づく多国間枠組みに、核兵器国を含む全ての国の合意、参加を得て、核兵器廃絶の実現に向けた具体的な道筋が明らかになっています。
- 広島で平和を学んだ将来を担う若い世代が、戦争で傷ついた地域の復興を支える取組に参画するなど、様々な形で平和を希求する活動に持続的に関わることで、世界中に共感の輪が広がり、国際社会に影響を与え、安心して暮らせる平和な世界の実現に貢献しています。
- 賛同者の拡大に伴い、平和に関する人材、知識・情報、資金などの資源が、国内外から、広島へ持続的に集積され、広島が、平和に関する諸課題を解決に導く国際平和拠点として世界中から認知され、平和への期待が集う場所としての役割を發揮しています。

ビジョン指標	当初値	現状値	目標値 (R7)	目標値 (R12)
核兵器廃絶に向けた国際的な合意形成	合意形成方策の検討	合意形成に向けた働きかけの開始 (R5)	多国間枠組みを構築することに、国連加盟国の過半数が賛同	多国間枠組みに核兵器国を含む全ての国が参加

主な取組	
<ul style="list-style-type: none"> ● 核兵器廃絶に向けた新たな政策づくりと多国間枠組みの形成 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 「ひろしまラウンドテーブル」の開催[R5.7] ➢ 「NPT 運用検討会議第1回準備委員会」への参加[R5.7～8] ➢ 「アイデアコンペ 平和 × ○○ — 核軍縮と持続可能な未来」の開催[R5.8] ➢ 「ひろしまレポート」の作成[R6.3] ● 平和の取組への賛同者の拡大と世界への働きかけ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 「未来へのおりづるキャンペーン」の実施 [R5.8] ➢ 「核兵器禁止条約第2回締約国会議」への参加[R5.11] 	<ul style="list-style-type: none"> ● 広島が有する経験や資源を生かした復興・平和構築 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 「グローバル未来塾 in ひろしま」の実施 [R5.7～R6.2] ➢ 「広島-ICANアカデミー」の実施[R5.10～11] ● 持続可能な平和推進メカニズムの構築 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 「世界平和経済人会議ひろしま」の開催 [R5.4] ➢ 「G7広島サミット関連公開イベント「核抑止を再考する」」の開催[R5.4]

【参考】

● 核兵器廃絶に向けた新たな政策づくりと多国間枠組みの形成

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
新たな政策に係る記事や論文等がメディアや研究者等から発信された数	目標	4本	6本	20本	50本	100本
	実績	12本	27本	84本		
	達成状況	達成	達成	達成		

● 平和の取組への賛同者の拡大と世界への働きかけ

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
国連等で意見表明する資格を有するNGO等と連携した数(累計)	目標	2団体	5団体	10団体	15団体	20団体
	実績	2団体	7団体	12団体		
	達成状況	達成	達成	達成		

● 広島が有する経験や資源を生かした復興・平和構築

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
県が提供するプログラム等により、被爆、復興の歴史や被ばく者医療などについて学んだ人数	目標	13,000人	14,000人	16,000人	18,000人	20,000人
	実績	13,199人	14,337人	22,902人		
	達成状況	達成	達成	達成		

● 持続可能な平和推進メカニズムの構築

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
国際平和拠点ひろしまのウェブサイトの会員数及びSNS等の登録者数やアクション数の月間の平均値	目標	12,000件	17,000件	22,000件	27,000件	32,000件
	実績	9,819件	11,784件	17,233件		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		
プラットフォームに参加する企業・団体等の数(累計)	目標	50団体	100団体	200団体	500団体	1,000団体
	実績	1団体	28団体	91団体		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		

持続可能なまちづくり

目指す姿（10年後）

- 地域特性や規模に応じた拠点ごとに必要な都市機能の集約や災害リスクの低いエリアへの居住の誘導が進むとともに、拠点間が最適な公共交通ネットワーク等で結ばれた、県民の安全・安心で豊かな生活を支える「持続可能な集約型都市構造」の形成が進んでいます。
- 都市機能や居住が集約されたエリアでは、効果的かつ集中的にデジタル技術やデータなどを活用して、質の高いサービスを楽しむとともに、イノベーションを創出する交流の場と心身を豊かにする自然が近接している広島県の強みやそれぞれのエリアの特色を生かした、ゆとりと魅力あるまちづくりや居住環境の創出が進んでいます。
- 広島市都心部においては、利便性の高い公共交通ネットワークの構築や国内外からの来訪者等が気軽に憩えるデザイン性に優れた公共空間の整備等により、人が中心となる都心空間と回遊ネットワークが形成されています。また、大規模オフィスやコンベンション施設、ラグジュアリーホテル等の国際水準の都市機能の強化やイノベーションを生み出す多彩な人材の育成と集積が進んでいます。
- 備後圏域の玄関口である福山駅周辺においては、都市型産業の集積や遊休不動産を活用したビジネスモデルの構築などにより、ビジネスの拠点性が強化され人材が集積されるとともに、「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の創出に向けて、人の集まる拠点の整備や道路・広場等の整備が進んでいます。

ビジョン指標	当初値	現状値	目標値 (R7)	目標値 (R12)
居住誘導区域内人口密度	60.3 人/ha (R2)	59.4 人/ha (R5)	60.2 人/ha 以上	60.0 人/ha 以上
日常生活サービスの徒歩圏充足率	52.7% (R2)	52.9% (R5)	54%以上	55%以上
公共交通の機関分担率	18.7% (R2)	19.9% (R5)	19%以上	20%以上
防災上危険が懸念される地域の居住人口	120 千人 (R2)	110 千人 (R5)	110 千人以下	100 千人以下
自然と都市の魅力を享受し、質の高い暮らしができると感じる県民の割合	62.6% (R1)	52.3% (R4)	66%以上	70%以上

主な取組

● 機能集約された都市構造の形成

- 利便性の高いエリアの住宅ストックの活用促進を図る

ディグアール ヒロシマ
DIG: R HIROSHIMAの開始 [R5]

- インフラマネジメント基盤 DoboX を活用した
不動産関連情報のデータ集約の推進 [R5]
- 広島型ランドバンク事業のモデル地区（府中市出口地区）での事業実施 [R5.5]

● ネットワーク及び交通基盤の強化

- 集約された拠点内及び拠点間を結ぶ都市計画道路の整備推進
- 県全域を対象とした地域公共交通政策のマスタープランとなる「広島県地域公共交通ビジョン」の策定 [R6.3]

● 災害に強い都市構造の形成

- 市街化調整区域への編入に向けた都市計画変更素案の作成 [R6.2]

● 地域と連携し、地域の特性を生かしたまちづくりの推進

- モデル地区における「ゆとりと魅力ある居住環境の創出モデル事業」の推進

● データと新技術を活用したまちづくり（スマートシティ化）の推進

- デジタル技術を活用しながら、交通と生活サービスの相乗効果を生み出す「広島型 MaaS」の推進
- 都市計画基礎調査の実施及び3D都市モデルによる災害リスクの可視化 [R6.3]

● 新しい生活様式に対応したまちづくりの推進

- 「ひろしま はなのわ ビジョン」の推進
- 「ひろしま公園活性化プラン」の推進

● 人を惹きつける魅力ある都心空間の創出

- 官民一体のまちづくりに取り組む「広島都心会議」の活動を支援
- 福山駅周辺の拠点性の向上に向けた福山市の取組を支援

【参考】

● 機能集約された都市構造の形成

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
立地適正化計画策定市町数(累計)	目標	8 市町	9 市町	12 市町	13 市町	14 市町
	実績	9 市町	11 市町	15 市町		
	達成状況	達成	達成	達成		

● ネットワーク及び交通基盤の強化

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
拠点間のバス路線が維持された市町数	目標	23 市町	23 市町	23 市町	23 市町	23 市町
	実績	23 市町	23 市町	23 市町		
	達成状況	達成	達成	達成		

● 災害に強い都市構造の形成

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
都市再生特別措置法に基づく防災指針を策定した市町数(累計)	目標	0 市町	3 市町	9 市町	13 市町	14 市町
	実績	1 市町	4 市町	8 市町		
	達成状況	達成	達成	未達成		

● 地域と連携し、地域の特性を生かしたまちづくりの推進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
魅力的な居住環境の創出に向けて市町等と連携した取組件数(累計)	目標	1 件	2 件	3 件	4 件	5 件
	実績	1 件	2 件	3 件		
	達成状況	達成	達成	達成		
ひろしまたてものがたりサポーター数	目標	6,390 人	7,540 人	8,690 人	9,840 人	11,000 人
	実績	6,930 人	8,139 人	9,418 人		
	達成状況	達成	達成	達成		
県外からの移住者の空き家バンク成約数	目標	80 件	90 件	100 件	110 件	120 件
	実績	80 件	52 件	65 件		
	達成状況	達成	未達成	未達成		

● データと新技術を活用したまちづくり(スマートシティ化)の推進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
デジタル技術を活用して都市や地域の抱える諸課題の解決に向けた取組に着手している市町数(累計)	目標	8 市町	10 市町	14 市町	18 市町	23 市町
	実績	8 市町	13 市町	14 市町		
	達成状況	達成	達成	達成		

● 新しい生活様式に対応したまちづくりの推進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
まちなかに快適で楽しめる「ゆとり」ある空間を形成する取組に着手している市町数(累計)	目標	6 市町	7 市町	8 市町	9 市町	10 市町
	実績	6 市町	7 市町	8 市町		
	達成状況	達成	達成	達成		

● 人を惹きつける魅力ある都心空間の創出

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
ひろしま都心活性化プランの実現に向けて広島市と連携した取組件数(累計)	目標	11 件	12 件	13 件	14 件	15 件
	実績	12 件	13 件	14 件		
	達成状況	達成	達成	達成		
福山駅前の再生に向けて福山市と連携した取組件数(累計)	目標	4 件	5 件	6 件	7 件	8 件
	実績	4 件	6 件	7 件		
	達成状況	達成	達成	達成		

中山間地域

目指す姿（10年後）

- 中山間地域ならではの資源や特性が再認識されるとともに、地域の価値ある資産として再構築され、大切に引き継がれています。また、その魅力や豊かさに共鳴し、地域に愛着と誇りを持つ内外の多様な人材が、将来への「夢や希望」を託す、様々なチャレンジを行っています。
- 地域に愛着や誇りを持つ人たちの一歩踏み出すためのチャレンジが次々と起こり、共感の輪が広がるとともに、地域に根差したリーダーが育ち、多様な人材のネットワークによって、地域資源を生かし、新たな価値を生み出す主体的な活動が展開されています。
 そこから、コミュニティの力の再生に向けて、誰もが必要に応じて活躍の機会を得られる地域運営の新しい仕組みが構築され、地域の課題解決につながる様々な取組が広がっています。
- 多様な企業や人材が、地域ならではの資源や基盤を生かして、新たな事業や経営発展にチャレンジし、働き続けられる環境が整いつつあります。
- 医療・福祉、交通などの日常生活の安心に直結する様々なサービスについて、デジタル技術を活用して効率的に提供するための仕組みづくりが進み、「スマート里山・里海」に向けたモデル的な取組が中山間地域全域で展開されています。とりわけ、交通アクセスについては、広域的な道路網と地域内の交通基盤が整備され、地域と都市を結ぶ広域幹線交通が維持されているとともに、新たな交通サービスの普及と地域の実情に応じた交通再編が進み、買物や通院等の日常生活の移動が確保されています。

ビジョン指標	当初値	現状値	目標値 (R7)	目標値 (R12)
人材プラットフォーム「ひろしま里山・チーム 500」の登録人数	345 人 (R1)	714 人 (R5)	680 人	1,000 人
中小企業と外部人材のマッチングサポート機関を通じて外部人材を活用する中小企業数	—	32 社 (R5)	290 社	320 社
デジタル技術を活用した課題解決モデルの創出	—	13 件 (R5)	10 件以上	10 件以上 普及展開 20 件以上
地域で支え合う新たな交通サービスを交通計画に位置付け、取組を進める市町数	—	2 市町 (R5)	19 市町	19 市町

主な取組

● 人材の発掘・育成、ネットワークの拡大

- **元気さとやま応援プロジェクト**補助金活用件数
60件

● 新たな事業展開に向けたチャレンジ支援

- **進出決定企業**数 9社(累計47社)

● 中小企業の成長支援

- **外部人材活用セミナー**の開催

● デジタル技術を活用した暮らしの向上

- **デジタル技術を活用した中山間地域の生活環境向上事業**補助金活用件数 13件

● 持続可能な生活交通体系の構築

- デジタル技術を活用しながら、交通と生活サービスの相乗効果を生み出す「**広島型 MaaS**」の推進

● 中心地と周辺地域等の連携を支える基盤整備

- 現況1車線バス路線区間である、**一般県道虫道廿日市線吉末工区**供用開始 [R6.3]

【参考】

● 人材の発掘・育成、ネットワークの拡大

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
チーム 500 の新規登録者数	目標	75 人	75 人	75 人	75 人	75 人
	実績	116 人	114 人	130 人		
	達成状況	達成	達成	達成		

● 新たな事業展開に向けたチャレンジ支援

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
サテライトオフィス進出決定累計件数	目標	25 件	39 件	54 件	69 件	84 件
	実績 (累計)	27 件	38 件	47 件		
	達成状況	達成	未達成	未達成		

● 中小企業の成長支援

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
副業・兼業人材の活用に向けたセミナー参加企業数	目標	83 社	131 社	131 社	121 社	111 社
	実績	13 社	135 社	220 社		
	達成状況	未達成	達成	達成		

● デジタル技術を活用した暮らしの向上

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
県の事業を通じ、デジタル技術を活用した課題解決に向けて取り組む件数	目標	4 件	6 件	8 件	10 件	10 件以上
	実績 (累計)	3 件	8 件	13 件		
	達成状況	未達成	達成	達成		

● 持続可能な生活交通体系の構築

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
新たな交通サービスの導入に向けた取組件数(累計)	目標	7件	11件	15件	19件	19件
	実績	7件	11件	15件		
	達成状況	達成	達成	達成		

● 中心地と周辺地域等の連携を支える基盤整備

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
現況1車線バス路線区 間延長 (交通量 500 台/日以上)	目標	36.8km	32.5km	32.3km	32.3km	31.2km
	実績	36.8km	32.7km	31.9km		
	達成状況	達成	未達成	達成		

交流・連携基盤

目指す姿（10年後）

- ビジネスや観光、日常生活において県内外を移動する人が、快適かつ適切なコストで利用できる交通基盤や MaaS 等の多様な交通ネットワークから、それぞれの目的に応じた最適な手段を組み合わせ、便利で快適に移動しています。
- 県内及び周辺地域の立地企業とその相手先企業が、本県の港湾サービスと多様な交通ネットワークなどを組み合わせて利用することにより、それぞれの企業が希望する最適な物流ネットワークを構築しています。
- 国内外から本県を訪れる人が、クルーズ客船で安全かつ快適に寄港し、地域の魅力に触れることで高い満足度が得られています。

ビジョン指標	当初値	現状値	目標値 (R7)	目標値 (R12)
広島空港利用者数	297 万人 (R1)	269 万人 (R5)	310 万人	360 万人
県内港におけるコンテナ取扱量	36 万 TEU (R1)	35 万 TEU (R5)	42 万 TEU	48 万 TEU
年間渋滞損失時間	4,500 万時間 (R1)	4,180 万時間 (R5)	3,500 万時間	3,000 万時間

主な取組

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 世界とつながる空港機能の強化 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 航空会社等に対する緊急支援を実施[R4~] ➢ 広島空港アクセスの確保に向けたバス事業者に対する運行経費の一部支援 [R4] ● 人・モノの流れを支える道路ネットワークの構築 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 主要渋滞箇所の渋滞を緩和する道路整備の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ● 世界標準の港湾物流の構築とクルーズ客船の寄港環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 広島港出島地区岸壁整備の新規事業化[R3~] ➢ 福山港箕沖地区岸壁供用開始[R4.3~] ➢ 広島港セミナー[R5.1]、広島県東部港湾セミナー[R4.11] の開催 |
|--|---|

【参考】

● 世界とつながる空港機能の強化

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
国際線路線数・便数	目標	6 路線 18 便/週	6 路線 21 便/週	6 路線 24 便/週	6 路線 28 便/週	7 路線 31 便/週
	実績	5 路線 18 便/週※	1 路線 4 便/週	4 路線 24 便/週		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		
広島空港と主要拠点を結ぶ公共交通ルート数	目標	10 ルート	10 ルート	11 ルート	11 ルート	12 ルート
	実績	9 ルート	10 ルート	12 ルート		
	達成状況	未達成	達成	達成		

※ R4.3 月末時点では、新型コロナの影響により国際線は全路線運休しているため、各航空会社が航空局へ提出している運航計画(R4 夏ダイヤ)を実績値とする。

● 世界標準の港湾物流の構築とクルーズ客船の寄港環境の整備

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
県内港から東南アジア主要港までの外貿コンテナの海上輸送日数(平均)	目標	14 日	14 日	14 日	14 日	11 日
	実績	14 日	14 日	14 日		
	達成状況	達成	達成	達成		

● 人・モノの流れを支える道路ネットワークの構築

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
主要渋滞箇所における対策箇所数	目標	14 箇所	10 箇所	10 箇所	9 箇所	7 箇所
	実績	14 箇所	12 箇所	12 箇所		
	達成状況	達成	未達成	未達成		

環境

目指す姿（10年後）

- ネット・ゼロカーボン社会の実現に向けて、省エネ住宅や省エネ家電等の普及・拡大や、生産・加工・流通・消費の各段階における省エネルギーの徹底、再生可能エネルギーの活用が進み、二酸化炭素の排出をできるだけ抑えた暮らしや事業活動が定着しています。加えて、資源としての二酸化炭素の再利用や石油由来プラスチックからの代替などを促進し、環境と地域経済の好循環を図りながら、広島型カーボンサイクル構築の取組が加速しています。
- 大気・水・土壌等が環境基準に適合した状態が引き続き保たれています。また、今日的な課題である海洋プラスチックごみによる新たな汚染がゼロになる仕組みの構築や、海洋生分解性プラスチック等の開発・普及促進の取組が進んでいるとともに、かき養殖に由来するごみの流出防止対策の徹底が図られることにより、本県の宝である瀬戸内海の環境が保全されています。さらに、これらの情報が県民へ適切に発信されることで、安心・安全に生活できる良好な地域環境が確保されています。
- 廃棄物の発生が最小限に抑えられるとともに、発生した廃棄物はデジタル技術の活用等によって再生利用され、さらにエネルギー利用されることで、天然資源が無駄なく活用されています。また、廃棄物が適正かつ効率的・安定的に処理されることで、地域の快適な生活環境が維持されています。
- 自然公園等施設が、身近な自然や生きものとのふれあいの場として、安全で快適に県民に広く利用されているとともに、貴重な生きものに関する環境学習や保護活動の情報が得られ、県民自らが保全活動に参画し、自然環境保全や野生生物保護の重要性の理解が深まっています。
- 県民や事業者が環境問題を自らの問題として捉え、環境と経済・生活のどちらかではなくどちらも追求する社会となるよう、環境保全に取り組む人材が育成され、地域や企業において具体的な活動が行われています。

ビジョン指標	当初値	現状値	目標値 (R7)	目標値 (R12)
温室効果ガス排出量(削減率)	5,903 万t (H25)	【R6.7 判明】	5,039 万t (▲15%)	4,600 万t (▲22%)
3品目(ペットボトル、プラスチックボトル、レジ袋)の海岸漂着物量	8.4t (R1)	3.3t (R4)	7.9t	6.3t
産業廃棄物の再生利用率	74.9% (H30)	72.7% (R3)	75.5%	76.1%

主な取組

- ネット・ゼロカーボン社会の実現に向けた地球温暖化対策の推進
 - 再生可能エネルギーの普及促進
 - ・ 県有地等に 10MW 程度の太陽光発電を導入 [H24]
 - ・ 県と中国電力グループによるメガソーラー発電事業における売電収益を活用し、**省エネ設備の導入や地域の省エネ活動を支援**
[R5: 6施設 16 団体]
 - 広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会の設立 [R3.5]
 - ・ 146 者が参画 [R6.6 時点]
 - 広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進構想の策定 [R4.2]
 - 広島県地球温暖化防止地域計画、広島県地球温暖化対策実行計画の改定 [R5.3]
 - 家庭における省エネの取組促進に向けた**省エネ機器導入支援**の実施 [R5～]
 - 中小企業の自主的な取組を後押しするための**省エネ設備導入等支援**の実施 [R5～]
- 良好な大気・水・土壌環境の確保
 - 新たな大気汚染物質 (PM2.5) のモニタリングを実施 [H21～]
 - 公共用水域の**水質常時監視**を実施
 - 土壌汚染対策法 (改正: H21、H29) に基づき**土壌汚染に係る適切なリスク管理**を推進
 - 「GREEN SEA 瀬戸内ひろしま・プラットフォーム」の参画会員と連携した、プラスチックの使用量削減や流出防止対策に係るモデル事業等の実施 [R3～]
 - 微細マイクロプラスチックに係る広島大学との共同研究の実施 [R5～]
- 循環型社会の実現
 - 広島県廃棄物排出抑制・リサイクル施設整備費等助成 [H15～]
 - 電子マニフェスト活用講習会を開催
 - デジタル技術を活用した**不法投棄監視**の実証試験を開始 [R3.9～]
 - ドローンを活用した**不法投棄監視**を開始 [R4.1～]
 - 県防災ヘリ・県警ヘリ・海保ヘリによる**上空からの合同不法投棄監視**の実施 [R4.11]
 - **災害廃棄物処理に係る訓練**の実施 [R1～]
- 生物多様性の保全・人と自然との共生
 - 生態系の保全と野生生物の種の保護
 - ・ 野生生物の**生息状況調査**や希少種の**保護啓発活動**を実施
 - ・ 「鳥獣保護管理事業計画 (第 13 次)」の策定 [R3.3]
 - ・ 「特定鳥獣保護管理計画」の策定 [R3.3]
 - ・ 「レッドデータブックひろしま 2021」 (第 4 版) の公表 [R4.3]
 - 自然資源の持続可能な利用
 - ・ 自然公園等施設の**安全点検**や**施設改修**等の実施
 - ・ **広島県立もみのき森林公園**の新たな**運営事業者の選定** [R4.12～]
- 県民・事業者の自主的取組の促進
 - 学校・地域、職場等における**環境教育・環境学習**等を実施
 - ひろしま地球環境フォーラム等と連携した、**SDGs 講演会等の普及啓発活動**や**環境保全活動**を推進

【参考】

● ネット・ゼロカーボン社会の実現に向けた地球温暖化対策の推進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
二酸化炭素排出量 (家庭)	目標	489 万t (▲15%)	479 万t (▲17%)	469 万t (▲19%)	459 万t (▲21%)	449 万t (▲22%)
	実績	【R7.6 判明】	【R8.6 判明】	【R9.6 判明】		
	達成状況	【R7.6 判明】	【R8.6 判明】	【R9.6 判明】		
二酸化炭素排出量 (産業)	目標	3,771 万t (▲8%)	3,711 万t (▲9%)	3,651 万t (▲11%)	3,591 万t (▲12%)	3,531 万t (▲14%)
	実績	【R7.6 判明】	【R8.6 判明】	【R9.6 判明】		
	達成状況	【R7.6 判明】	【R8.6 判明】	【R9.6 判明】		
太陽光発電導入量	目標	1,458 千kW	1,518 千kW	1,573 千kW	1,623 千kW	1,669 千kW
	実績	1,680 千kW	【R6.7 判明】	【R7.6 判明】		
	達成状況	達成	【R6.7 判明】	【R7.6 判明】		
二酸化炭素の回収・再利用に係る研究開発事業の数	目標	現状値(5 件※・R2)より増加	現状値(5 件※・R2)より増加	現状値(5 件※・R2)より増加	現状値(5 件※・R2)より増加	現状値(5 件※・R2)より増加
	実績	5 件※	12 件※	12 件※		
	達成状況	達成	達成	達成		

※ 国のカーボンリサイクル関連予算を活用した技術開発のうち、広島県大崎上島町の実証研究拠点化に係るもの(CO2分離回収技術を含む累計)

● 地域環境の保全

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
大気環境基準達成率 (二酸化硫黄、一酸化炭素、二酸化窒素)	目標	100%	100%	100%	100%	100%
	実績	100%	100%	100%		
	達成状況	達成	達成	達成		
水質環境基準達成率 (重金属等有害物質)	目標	100%	100%	100%	100%	100%
	実績	100%	100%	99.9%		
	達成状況	達成	達成	未達成		
ダイオキシン類環境基準 達成率(大気、公共用水域、土壌)	目標	100%	100%	100%	100%	100%
	実績	100%	100%	100%		
	達成状況	達成	達成	達成		

● 廃棄物の適正処理

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
がれき類の再生利用率	目標	91.9%	92.5%	93.0%	93.6%	94.2%
	実績	92.3%	92.4%	【R7.3 判明】		
	達成状況	達成	未達成	【R7.3 判明】		
廃プラスチック類の再生 利用率	目標	69.5%	71.2%	73.0%	74.7%	76.4%
	実績	68.3%	69.2%	【R7.3 判明】		
	達成状況	達成	未達成	【R7.3 判明】		

● 自然環境と生物多様性の保全の実現

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
自然公園等利用者数	目標	7,700 千人	現状値 (9,642 千 人・R1)より 増加	現状値 (9,642 千 人・R1)より 増加	現状値 (9,642 千 人・R1)より 増加	現状値 (9,642 千 人・R1)より 増加
	実績	4,935 千人	6,353 千人	8,289 千人		
	達成状況	未達成	未達成	未達成		

● 県民・事業者の自主的取組の促進

KPI		R3	R4	R5	R6	R7
環境保全活動に取り組んでいる県民の割合	目標	—	—	65%	—	—
	実績	—	—	69.8%		
	達成状況	—	—	達成		
ひろしま地球環境フォーラム会員のうち、SDGsと関連づけて事業活動を行っている事業者の割合	目標	40%	50%	60%	70%	75%
	実績	53.8%	57.8%	63.5%		
	達成状況	達成	達成	達成		